I-O DATA

GV-BCTV5/USB
準備編
取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

113444-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継機、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
15) 落雷の恐れがある時は、パソコン本体の電源を切り、必ず本製品からアンテナを取り外し、パソコン電源プラグをACコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。雷によっては、火災、発煙、感電、動作不良の原因になります。
16) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- mAgicTV及びmAgicTVの名称、ロゴは、株式会社アイ・オー・データ機器の商標です。
- Microsoft,Windows,MS,MS-DOS,Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- DirectXは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
- Celeron,Pentiumは米国インテル社の登録商標です。
- Ulead Systems,Ulead VideoStudio,PhotoImpactはUlead Systems社の商標です。
- “iEPG”及び“iEPG”ロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- Shockwave Flashは、マクロメディア社の登録商標です。
- bitcast及びビットキャストの名称、ロゴは株式会社インフォシティの登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

もくじ

もくじ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ i
本製品を使えば ・・・・・・・・・・・・・・・・・ iv
本書で使用している呼び方・マーク ・・・・・・・・ ix
安全にお使いいただくために ・・・・・・・・・・・ x
使用上の注意・制限事項 ・・・・・・・・・・・・・ xiii

第1章 ご使用になる前の確認 ・・・・・・・・・ 1
箱の中の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
動作環境の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
①対応機種・OS ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
②動作環境 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
③推奨環境 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
④接続できる映像機器 ・・・・・・・・・・・・・・ 8

第2章 セットアップ前の準備 ・・・・・・・・・・・ 9
手順の概要について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
Windows 98 SE での準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
DMA 設定の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

第3章 取り付けや接続 ・・・・・・・・・・・・・・ 17
各部の名称・機能の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
テレビを見る場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
①室内でテレビの映像を見るための接続 ・・・ 19
②屋外でテレビの映像を見るための接続 ・・・ 20
③音声を聴くための接続例 ・・・・・・・・・ 22
④ケーブルテレビをご利用の場合 ・・・・・・ 24
ビデオを見る場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

第4章 *Windows XP でのインストール‥27*
インストールする‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 28
インストール後の確認‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 31

第5章 *Windows 2000 でのインストール 33*
インストールする‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 34
インストール後の確認‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 38

第6章 *Windows Me でのインストール‥41*
インストールする‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 42
インストール後の確認‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 44

第7章 *Windows 98 SE でのインストール47*
インストールする‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 48
インストール後の確認‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 54

第8章 *アプリケーションを使う前の準備 57*
アプリケーションのインストール ‥‥‥‥‥ 58
①アプリケーションについて ・・・・・・・・・ 58
②インストール前の確認 ・・・・・・・・・・・ 60
③インストールしよう ・・・・・・・・・・・・ 61

付録 ····· 69
困ったときには ····· 70
アプリケーションの削除 ····· 71
ドライバソフトの削除 ····· 74
ファームウェアの書き換えについて ····· 81
用語集 ····· 84
仕様 ····· 86

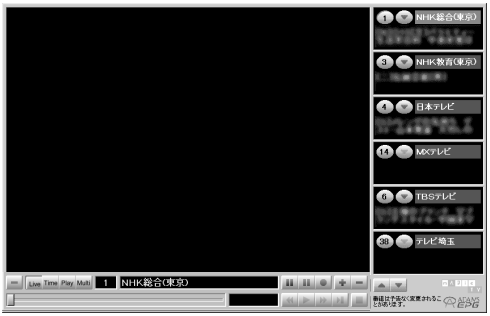
サポートセンターへのお問い合わせ ····· 88
修理について ····· 89
ソフトウェアの入手 ····· 91

本製品を使えば

本製品はさまざまなアプリケーションを添付しています。
使用方法その他詳細については別冊「活用編」を参照してください。

テレビやビデオを見る → mAgicTV

▼mAgicTV



・「mAgicTV」を使えば、テレビを手軽に視聴できます。
・見逃したシーンも後から見られる 3 種類の「タイムシフト」機能を搭載しています。
・テレビ映像だけではなく、既に撮ってあるビデオ映像も簡単にパソコンに取り込むことができます。
・テレビ用のアンテナ端子の他、S ビデオ入力端子（添付のコンポジットビデオ→S ビデオ変換アダプタを使えばコンポジットビデオ入力も可能）を標準装備していますので、ビデオ、ゲーム機、ビデオカメラなどを接続し、さまざまな映像を再生し、活用することができます。

※一部のビデオ機器の映像は正しく表示されない場合があります。
※家庭用テレビゲーム機の映像は正しく表示されない場合があります。

録画する → mAgicTV

「mAgicTV」で表示されている映像をそのまま MPEG-1/MPEG-2 形式で 320×240 ドットで保存できます。

※ソフトウェア圧縮のため、ご利用いただく環境によりコマ落ちが生じる場合があります。
※保存した映像は個人で利用する目的以外では使用できません。

番組表を見る、予約録画する → mAgic ガイドおよび iEPG

▼mAgic ガイド



・*mAgic ガイド*

ADAMS-EPG、ADAMS-EPG+(PLUS)※を利用して、番組データを表示できます。新聞のテレビ番組欄と同じような見やすさで、クリックするだけの簡単操作で予約録画が行え、番組検索(ジャンル別/出演者別)も可能です。
また、この番組データは、mAgicTV の番組表ウインドウに現在放送中の番組情報を表示することができます。

・*iEPG*

IEPG※は、インターネット上のテレビ番組情報サイトを利用したシステムです。好きなときにテレビ番組の情報を見たり、予約録画できます。

※インターネットの接続・設定が必要です。

録画映像を CD-R/RW へ書き込む → mAgicTV

録画したファイルを CD-R/RW に自動的に書き込むことができます。
弊社製 CD-R/RW ドライブなどに添付されている CD-R/RW ライティングソフト「B's Recorder Gold（Ver.1.83 以降）」がインストールされている環境では、録画したファイルを mAgicTV から CD-R/RW ドライブに直接書き込むことができます。

ADAMS 放送を見る → ADAMS ステーション

▼ADAMS ステーション



ADAMS は、テレビ朝日系列局による地上波テレビ電波を利用したデータ放送サービスです。（テレビ朝日系列全国 24 局で放送中。詳細は 59 ページ参照）
ニュース、スポーツ、気象情報などを無料で見ることができます。

ケータイから予約録画する → reserMail（リザメール）

i モードおよび J-SKY 公式テレビ番組サイト、または外出先の Web から番組を選択するだけで自宅のパソコンに予約録画の情報が送信されます。

使用機種	テレビ番組ガイド名
i モード	i テレビ
J-SKY	J テレビ
インターネット	iTV

※reserMailをお使いになるには、「mAgicTV」が動作する環境が必要です。
※reserMailはサービス品につき、弊社でのサポートは致しかねます。
インストール、使用方法などについては、「サポートソフト」CD-ROM内の「reserMail取扱説明書」をご覧ください。

● *お問い合わせ先 ※お問い合わせはE-Mailでのみ受け付けております。*
ADCテクノロジー株式会社 ユーザーサポート係
E-Mail : support@epoint.co.jp
※お問い合わせの際は、弊社製品名もお知らせください。

ビットキャストを見る → bitcast browser Ver.3.0

▼bitcast browser Ver.3.0



ビットキャスト（データパレード）は、テレビ電波の隙間を利用して、いろいろな情報を流す技術です。テレビ画面を見ながら、CM 放送された商品のより詳しい情報を確認したり、クイズ番組に回答者として参加したりなど、まさにインタラクティブ（対話的）にテレビ放送を楽しむことができます。

※インターネット接続環境が必要になる場合もあります。

※「bitcast browser」はサービス品につき、弊社でのサポートはいたしかねます。
同梱の「ビットキャストユーザーサポートについて」をご覧になり、インフォシティ社へお問い合わせください。
インストール、使用方法などについては、「サポートソフト」CD-ROM内の「bitcast取扱説明書」をご覧ください。

● *お問い合わせ先（オンラインサポート）*
http://www.infocity.co.jp/ にアクセスし、サポートページ内の
“bitcastオンラインサポート“ をご利用ください。

インフォシティサポート窓口
製品に関する質問や不明な点がございましたら、下記宛にお問い合わせください。

FAX: *03-5469-5621*
E-Mail: *support@infocity.co.jp*
WEB: *http://www.infocity.co.jp/*

録画映像を編集する → Ulead VideoStudio、PhotoImpact

①映像(動画ファイル)の編集 → Ulead VideoStudio 6 SE (サービス品)

※サービス品につき弊社ではサポート致しかねます。ユーリードシステムズ社にお問い合わせください。(お問い合わせ先については下記参照)

「mAgicTV」で録画した映像を編集することができます。(VBR 形式の MPEG 編集、保存も可能です。)

「Ulead VideoStudio 6 SE」は、DV カメラに対応しているビデオ編集ソフト。ビデオフィルタ、トラジション(場面転換)効果にオーバーレイクリップ、アニメーションタイトル機能など搭載。作成したムービーで DVD やビデオ CD をライティングできます。

②静止画の編集 → Ulead PhotoImpact 7 SE (サービス品)

※サービス品につき弊社ではサポート致しかねます。ユーリードシステムズ社にお問い合わせください。(お問い合わせ先については下記参照)

「mAgicTV」で録画した静止画を編集することができます。

「Ulead PhotoImpact 7 SE」は、簡単さ、使いやすさはそのままに、多彩な新機能を搭載し従来からの機能をさらに強化。HTML 出力も充実し、イメージ編集から WEB ページ制作まで総合力を発揮します。

※「Ulead VideoStudio 6 SE」「Ulead PhotoImpact 7 SE」に関するお問い合わせ先

お問い合わせ先:ユーリードシステムズ(株)ユーザーサポート係
住所: 〒158-0097 東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル
*TEL:**03-5491-5662***
お問い合わせ受付時間:月～金曜日(祝祭日を除く)
10:00～12:00、13:00～17:00
e-mail:support@ulead.co.jp
WEB:http://www.ulead.co.jp/
※同梱の「Ulead製品お客様保管用カード」も合わせてご確認ください。
※お問い合わせの際は、弊社製品名もお知らせください。

本書で使用している呼び方・マーク

本書での呼び方

Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98 SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows Me/98	Windows MeおよびWindows 98 SEの総称
Windows	Windows XP、Windows 2000、Windows MeおよびWindows 98 SEの総称

マーク



注意
本製品を使う上で、注意すべきことが書かれています。
必ずお読みください。



参考
本製品を使う上で、知っておくと役に立つことが書かれています。

安全にお使いいただくために

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

警告および注意事項

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）  「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）  「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）  「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠警告



厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。



分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。



電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源がある場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



発火注意

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
- コネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になることがあります。
- ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- 指定されたスロットに水平に入れ、奥のコネクタまできちんと差し込んでください。正しく装着されていないと、火災および故障の原因となります。



水濡れ禁止

本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

⚠注意



注意

本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。



禁止

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。故障の原因となることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 腐食性ガス雰囲気中（CI_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- 静電気の影響の強い場所



禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- 落としたり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- そばで飲食・喫煙などをしない
- 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない



厳守

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

使用上の注意・制限事項

本製品をお使いの際は、次の事項にご注意ください。

・デスクトップパソコンでサウンドカードを使用しない場合

デスクトップパソコンで、サウンドカード（SB シリーズなど）を使用しない場合は、内蔵テレビの音声や、LINE IN から入力された音声を聴くことはできません。

・弊社製グラフィックボード GA/GE シリーズと併用する場合

本製品の動作中（本製品を利用してビデオのオーバーレイ表示を行っている場合など）、弊社製グラフィックボード GA/GE シリーズのディスプレイ機能で「ビッグスクリーン」「ハードウェアズーム」「MPC モード」「解像度の変更」は使用できません。

・弊社製 GV-VCP シリーズ、GV-BCTV シリーズ、他のビデオキャプチャとの併用不可

弊社製 GV-VCP シリーズ、GV-BCTV シリーズ、および他社製のキャプチャ製品との併用はできません。また、本製品の複数使用もできません。
他のキャプチャ製品と併用する場合は、あらかじめ Windows の［マルチメディアのプロパティ］で本製品以外のビデオキャプチャデバイスを使用しない設定にしてください。

・接続する映像機器について

接続する映像機器は映像（ビデオ）出力端子のあるものをご用意ください。また本製品との接続のためにはピンプラグまたは S ビデオの映像ケーブルが必要です。電化製品販売店などでお求めください。

・画面の復帰時の動作

DPMS モード（CRT 省電力モード）から通常状態に戻ったときや、MS-DOS モードから復帰したときなどに、本製品の画面が乱れる場合があります。
本製品の表示ウィンドウを再起動するか、表示位置をずらすと正常に戻ります。

・アプリケーションの同時使用不可

本製品を使用するアプリケーションは、2 つ以上を同時に実行できません。

・ビットキャスト放送や ADAMS 放送の受信

そのチャンネルのテレビ番組がきれいに映らない環境（ロッドアンテナ、室内アンテナや共同アンテナ使用時など）では正しく受信できません。

・*Windows のスタンバイ機能*

本製品は、Windows のスタンバイ機能に対応しています。
ただし、本製品で「スタンバイ機能」をご使用になる場合は、パソコン本体および周辺機器が「スタンバイ機能」に対応している必要があります。パソコンや周辺機器が「スタンバイ機能」に対応しているか否かについては、各メーカーへお問い合わせください。

・*割り込み(IRQ)の使用*

本製品は割り込み（IRQ）を使用します。IRQ の空きを確認してください。
共有（シェアリング）は行えません。

・*USB ハブについて*

USB ハブに接続する場合は、必ずセルフパワーハブをご使用ください。

・*添付のコンポジットビデオ→Sビデオ変換アダプタについて*

本製品専用です。他の機器では使用しないでください。

・*その他*

USB リピータケーブルに接続して使用することはできません。

第1章

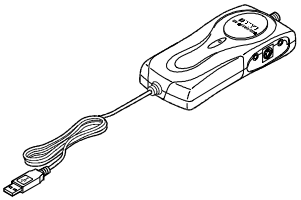
ご使用になる前の確認

☐ にチェックを付けながら確認し、万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

参考

箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

☐ TV チューナー&ビデオキャプチャ BOX
長さ：約 130cm(ケーブル部分)



「ハードウェアシリアル No.」が製品裏面に記載されています。（ハードウェアシリアル No.は、サポートソフトのバージョンアップ時に必要です。）

☐ GV-BCTV5/USB サポートソフト
（1 枚） [CD-ROM]

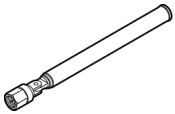


☐ コンポジットビデオ→Sビデオ変換アダプタ(GV-BCTV5/USB 専用)



ビデオ機器などに S ビデオ端子が無い場合に、コンポジットビデオ端子と接続する場合のアダプタです。（接続に関しては 26 ページ参照）

☐ ロッドアンテナ
長さ：12.5cm～76.6cm
※ *先端に針金状の突起があります。ケガをしないよう十分ご注意ください。*



本製品を屋外で使用する場合のアンテナです。（接続に関しては 20 ページ参照）

☑ GV-BCTV5/USB 取扱説明書 準備編（本書：1冊）
☐ GV-BCTV5/USB 取扱説明書 活用編（1冊）
☐ ハードウェア保証書（1枚）
☐ ユーザー登録カード（1枚）

参考

ユーザー登録はお済みですか？
「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。登録してから次のページに進みましょう！

サービス品

- ☐ Ulead VideoStudio 6 SE/ Ulead PhotoImpact 7 SE
  （1枚）[CD-ROM]



- ☐ ユーザー登録カード（ユーリードシステムズ㈱用）
- ☐ reserMail
  ※「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM 内に収録されています。
- ☐ bitcast browser
  ※「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM 内に収録されています。
- ☐ 「ビットキャストユーザーサポートについて」（1 枚）

注意

上記はサービス品につき、弊社ではサポート致しかねます。

参考

添付のサービス品のユーザー登録は、以下をご覧ください。

・「Ulead VideoStudio 6 SE」「Ulead PhotoImpact 7 SE」:
　同梱の「ユーザー登録カード」（ユーリードシステムズ(株)用）に必要事項をご記入の上、ユーリードシステムズ(株)まで必ずご返送ください。

・「reserMail」:
　同梱の GV-BCTV5/USB サポートソフト(CD-ROM)内で説明しておりますのでご覧ください。

・「bitcast browser」:
　同梱の「ビットキャストユーザーサポートについて」をご覧ください。

1 OS

USBポートを搭載した以下の機種

※USBコントローラによっては使用できない場合があります。以下の【注意】を参照してください。

※VIA製KL133チップセット搭載機種では使用できません。

対応機種	対応 OS
NEC PC98-NX シリーズ DOS/V マシン※1	Windows XP※2 Windows 2000※3 Windows Me Windows 98 SE

※1 弊社では、OADG メーカーの DOS/V マシンで動作確認を行っています。

※2 お使いの OS が Windows XP の場合は、コンピュータ管理者権限でのインストールが必要です。
Windows XP の「ユーザーの切り替え」には対応しておりません。「ユーザーの切り替え」を行う場合は、あらかじめ mAgicTV や mAgic マネージャ等をすべて終了させてください。

※3 お使いの OS が Windows 2000 の場合は、Administrator 権限でのインストールが必要です。

注意

USBコントローラによっては、本製品を使用できない、あるいは本製品のファームウェアの変更が必要です。

(USBコントローラの確認方法は次ページを参照してください。)

①SiS製のOHCI(Open Host Controller Interface)仕様のUSBコントローラを搭載した機種では本製品を使用できません。

②NEC製のOHCI(Open Host Controller Interface)仕様のUSBコントローラを搭載した機種では、本製品のファームウェアを書き換えないと使用できません。
方法については、【ファームウェアの書き換えについて】(81ページ)を参照してください。

USB コントローラの確認方法

・Windows XP/2000 での確認方法

①[スタート]をクリック後、[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。

※Windows 2000 では、デスクトップ上の[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。

②[ハードウェア]タブ→[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

③[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリックします。

④[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]の下に USB コントローラが表示されます。

・Windows Me/98 SE での確認方法

①デスクトップ上の[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。

②[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]をダブルクリックします。

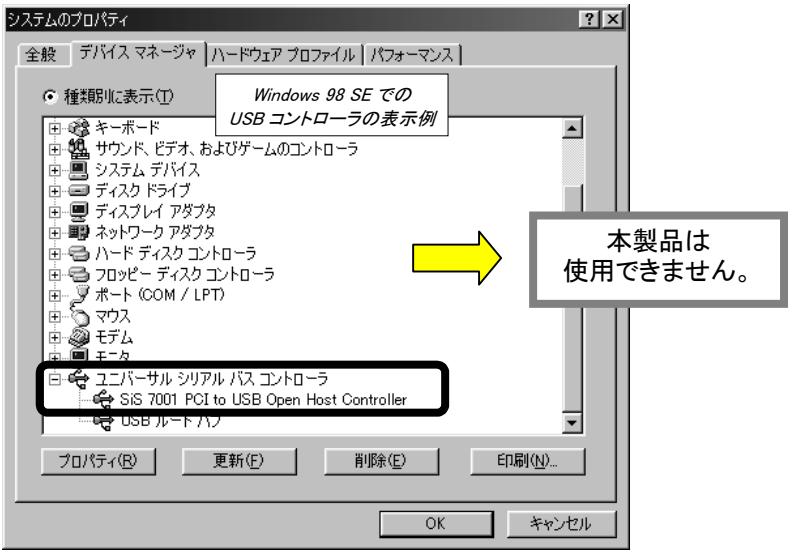
③[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]の下に USB コントローラが表示されます。

表示された USB コントローラが
NEC 製の OHCI 仕様の USB コントローラの場合



本製品のファームウェアの書き換えが必要です。
方法については、【ファームウェアの書き換えについて】(81 ページ)を参照してください。

表示された USB コントローラが
SiS 製の USB コントローラの場合



2

本製品のご使用にあたっては、最低限以下の条件を満たす必要があります。

CPU	Intel Celeron 500MHz 以上 Intel Pentium Ⅲ 500MHz 以上 Intel Pentium 4 AMD Athlon、AMD Duron	左記以外の CPU には対応しておりません。
メモリ	64M バイト以上	
ハードディスク	500M バイト以上の空き容量	録画保存用には別途標準画質で1分につき約 17M バイト必要です。
グラフィック アクセラレータ	800×600 ドット以上、 16 ビットハイカラー以上、 DirectX 6.0 以上必要※	Windows グラフィックアクセラレータの種類によって表示条件（解像度、色数、リフレッシュレートなど）が制限される場合があります。
サウンド	必須	
CD-ROM ドライブ	ドライバソフトおよびアプリケーションをインストール時に必要	
USB ポート	USB A コネクタ （USB Ver1.1 準拠）	

注意

・他のビデオキャプチャ機能を搭載した環境では併用できません。
（弊社製および他社製のビデオキャプチャ製品との併用はできません。）
あらかじめWindowsの[コントロールパネル]-[マルチメディア]のプロパティで本製品以外の[ビデオキャプチャデバイス]を使用しない設定にしてください。
・タイムシフト機能および録画機能は、次ページ「推奨環境」以上の環境でご利用ください。

※サポートソフトに「DirectX8.1」を添付しています。
セットアップする場合は、「GV-BCTV5/USBサポートソフト」CD-ROM→[Directx81]フォルダ→[Dxsetup.exe]アイコン（[Dxsetup]と表示される場合もあります）を順にダブルクリックして、画面の指示にしたがって進めてください。

3

本製品を快適にご使用いただくために、以下の条件をおすすめします。

CPU	Intel Celeron 800MHz 以上 Intel Pentium Ⅲ 800MHz 以上 Intel Pentium 4 AMD Athlon 800MHz 以上 AMD Duron 800MHz 以上
メモリ	128M バイト以上
サウンド	サウンドブラスターシリーズとの併用
マウス	マイクロソフト社製インテリマウス

注意

タイムシフト機能および録画機能は、上記「推奨環境」以上の環境でご利用ください。
上記「推奨環境」はあくまで目安であり、十分なパフォーマンスを保証するものではありません。

4

接続する映像機器は映像（ビデオ）出力端子のあるものをご用意ください。
また本製品との接続のためには S ビデオの映像ケーブルが必要です。電化製品販売店などでお求めください。

・Sビデオの映像出力端子をもつ映像機器（1 台）
・ピンプラグ形状の映像出力端子をもつ映像機器（1 台）
（添付の「コンポジットビデオ→S ビデオ変換アダプタ」を使います）

※一度に接続できる映像機器は上記いずれかのうち一台のみです。

注意

・一部のビデオ機器の映像は正しく表示されない場合があります。
・家庭用テレビゲーム機の映像は正しく表示されない場合があります。

第2章

セットアップ前の準備

ʁʉʎɨʉʝχ ɱɐ

ǵ ǵɗɒ ō ȓ ȳ

本製品添付のアプリケーションが使用できるまでの概要について

1. 本製品をパソコンに取り付けます。（【第3章】）

2. 添付の「サポートソフト」内のドライバソフトをインストールします。

- Windows XP の場合 →【第 4 章】27 ページ参照
- Windows 2000 の場合 →【第 5 章】33 ページ参照
- Windows Me の場合 →【第 6 章】41 ページ参照
- Windows 98 SE の場合 →【第 7 章】47 ページ参照

3. 添付の「サポートソフト」内のアプリケーションソフトをインストールします。（【第8章】）

4. 別冊「活用編」を参照して、アプリケーションをご活用ください。

Windows 98 SE

本製品を Windows 98 SE で使用する場合のサポートソフトの準備について

本製品を Windows 98 SE でご利用になる場合は、添付の[GV-BCTV5/USB サポートソフト]の[Driver]フォルダをパソコンにコピーしておく必要があります。

※Windows 98 SE 以外の OS をお使いの場合は、コピーの必要はありません。本項を読み飛ばしてください。

本製品をパソコンに接続する前に以下の手順でコピーしてください。

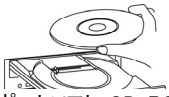
Driver

1 本製品を接続していないことを確認後、パソコンの電源を入れ、Windows 98 SE を起動します。

★チェック！

はじめて Windows 98 SE で本製品をご利用になる場合に製品をパソコンに取り付けた後では、以下の手順が行えません。必ず、本製品を取り外した状態で以下の手順を行ってください。

2 パソコン起動後、CD-ROM ドライバに
添付の「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM
を挿入します。



「サポートソフト」CD-ROM

3 マイコンピュータをダブルクリックし、CD-ROM ドライブ（[GVBCTV5USB]アイコン）をダブルクリックします。

★チェック！

お使いの環境によっては CD-ROM 挿入後、*4* の手順の画面が表示される場合があります。



4 [Driver]フォルダをデスクトップ上にコピーします。

★チェック！

【第 7 章】での Windows 98 SE でのドライバのインストール作業が終わりましたら、デスクトップ上の[Driver]フォルダを削除してください。



DMA の確認方法

本製品を使用する上でのハードディスクの DMA 設定の確認方法について

内蔵ハードディスクにキャプチャしたビデオ映像を保存する際、ハードディスクに DMA の設定がされていないとコマ落ちが発生する場合があります。以下の手順にて、DMA の設定がされているか確認し、設定されていない場合は設定してください。

DMA とは…
「Direct Memory Access」の略。コンピュータシステム内の CPU を介さずに各装置とシステムのメモリ(またはその逆)の間で直接データ転送を行う方式です。

注意

・SCSI ハードディスクの場合は設定の必要はありません。
・パソコンの取扱説明書に以下のような記述がある場合は、DMA はチェックしないでください。(その場合、コマ落ちが発生する可能性があります。)
「ハードディスクは PIO モードで転送する」
「ハードディスクで DMA 転送しない」

Windows XP/2000 での確認方法

1 [マイコンピュータ]を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

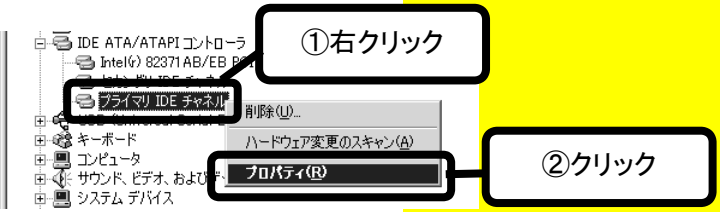
Windows XP の場合は、
① [スタート]をクリックし、表示された画面内の[マイコンピュータ]を右クリックします。
②表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

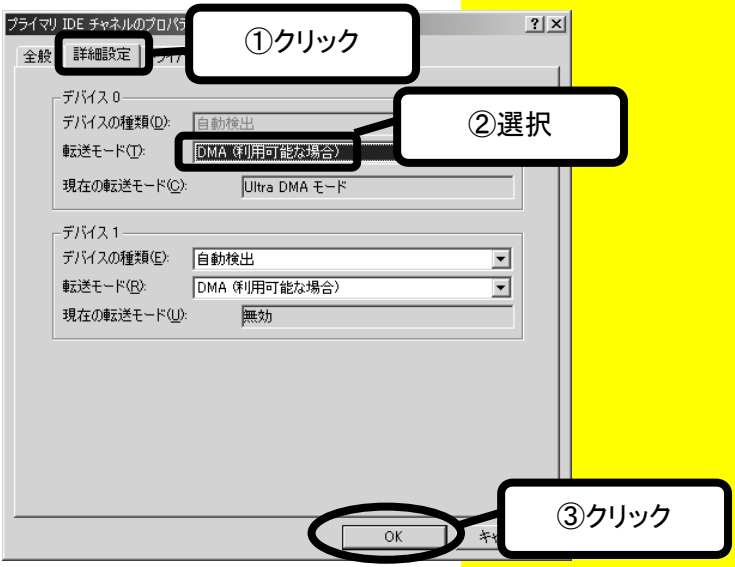
3 [IDE ATA/ATAPI コントローラ]をダブルクリックします。



4 [プライマリ IDE チャネル]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。



5 [詳細設定]タブをクリックし、[転送モード]欄で[DMA（利用可能な場合）]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



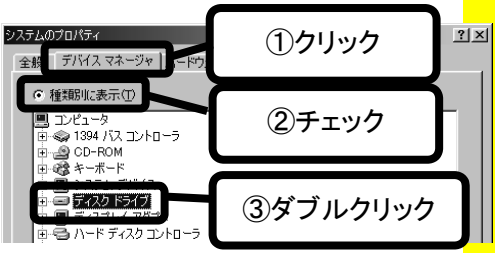
6 再起動を促す画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。

7 パソコンの再起動後、もう1度、*1*の手順から行います。*4*の手順では[セカンダリ IDE チャネル]を選択して、DMAの設定を確認してください。

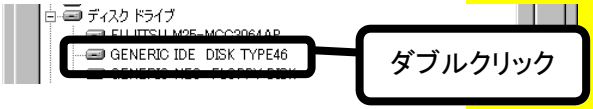
Windows Me/98 での確認方法

1 [マイコンピュータ]を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

2 [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[種類別に表示]をチェックして、[ディスクドライブ]をダブルクリックします。



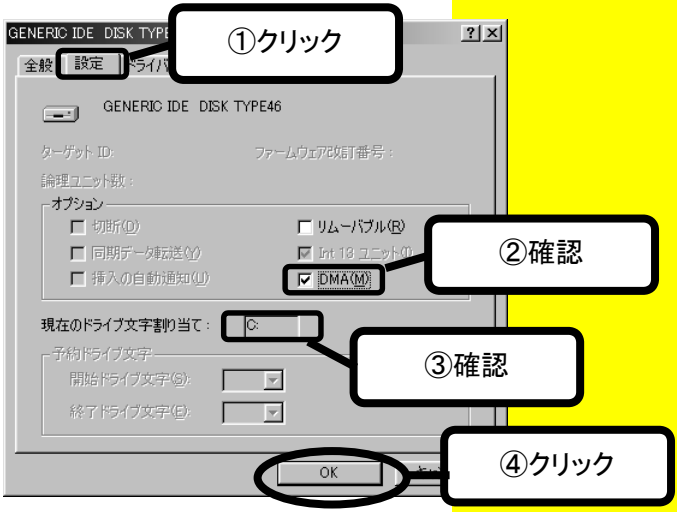
3 [GENERIC IDE DISK …]をダブルクリックします。
※複数の[GENERIC IDE DISK …]が表示されている場合は、
上から順にダブルクリックしてください。



4 [設定]タブをクリックして、以下を確認します。
確認後、[OK]ボタンをクリックします。

確認1:[現在のドライブ文字割り当て]欄で、ファイルを保存するドライブ名が表示されていることを確認します。

確認2:[オプション]欄の[DMA]にチェックが入っていることを確認します。
チェックされていない場合はチェックします。



第3章

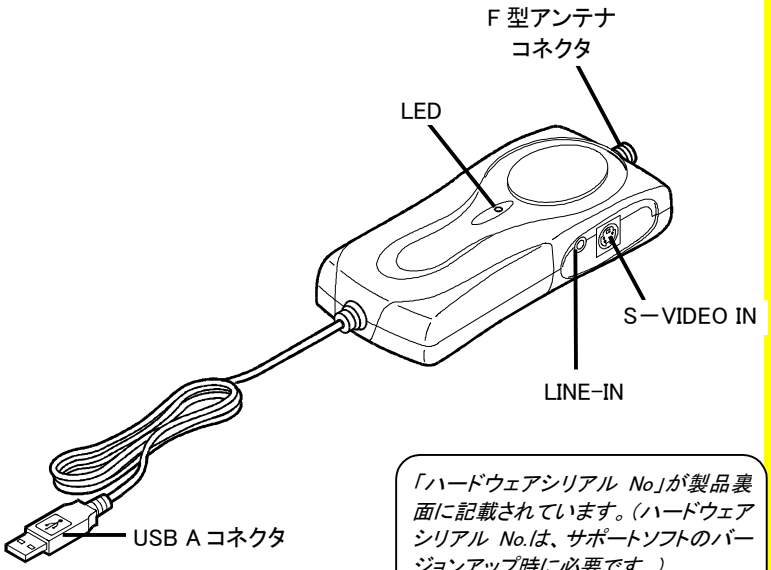
取り付けや接続

x

'A ε

各部の名称や機能についての確認

本製品をパソコンに接続する前に、各部の名称をご確認ください。



「ハードウェアシリアル No」が製品裏面に記載されています。（ハードウェアシリアル No.は、サポートソフトのバージョンアップ時に必要です。）

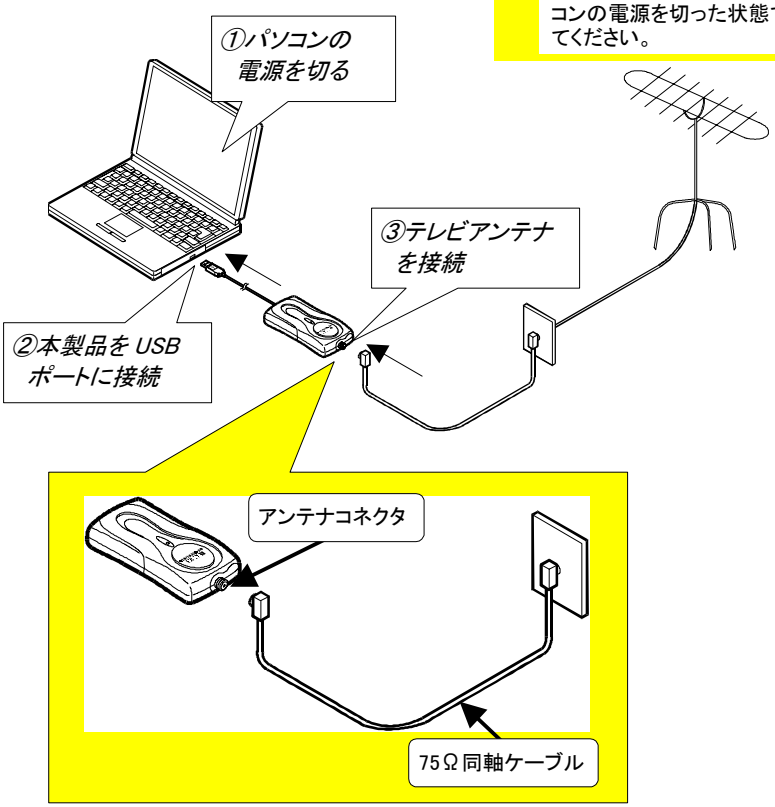
F型アンテナ	テレビアンテナや添付のロッドアンテナを接続します。	次ページ 20ページ
LED	本製品が動作している場合に、赤色に点灯します。	
S-VIDEO IN	ビデオデッキなどのSビデオ出力と接続します。	25ページ
LINE IN	ビデオデッキなどの音声出力と接続します。	25ページ
USB Aコネクタ	パソコンのUSBポートに接続します。	次ページ

テレビを見るには、本製品とテレビアンテナの接続が必要です。

1

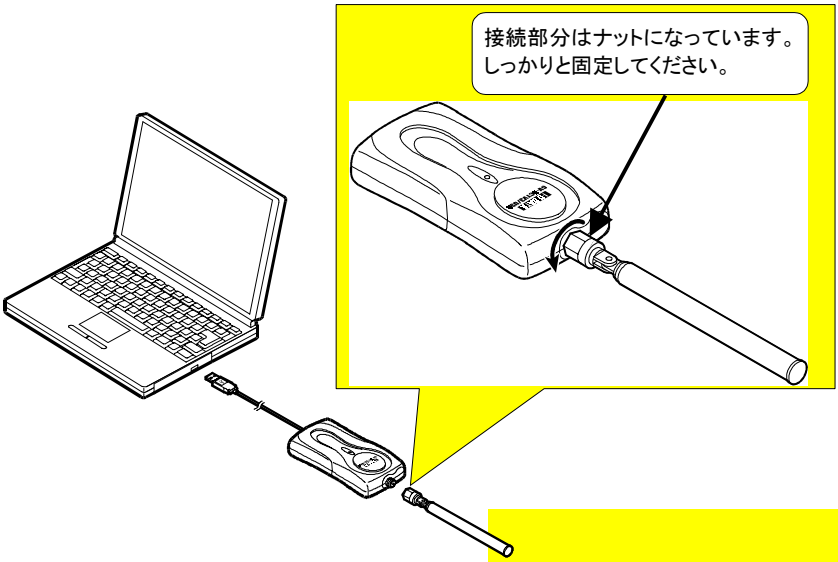
室内でテレビを見る場合は、テレビアンテナとの接続が必要です。
本製品の「F 型アンテナ」コネクタに UHF、VHF 混合の 75Ω同軸ケーブルを接続してください。

★注意
- 室内アンテナや共同アンテナでは電波がきれいに受信できない場合があります。必ずアンテナに接続された同軸ケーブルを接続してください。
- テレビアンテナとの接続は、パソコンの電源を切った状態で行ってください。



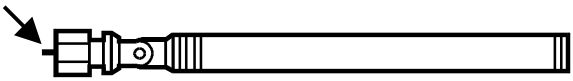
2 ロッドアンテナを接続する

屋外でテレビを見る場合は、添付のロッドアンテナとの接続が必要です。
本製品の「F 型アンテナ」コネクタに添付のロッドアンテナを接続します。



注意

・ロッドアンテナご使用時は、ビットキャスト、ADAMS 放送の受信はできません。
・室内でロッドアンテナは使用しても正常にテレビ映像を受信できません。
・屋外でもテレビ電波の状態によって正常に受信できない場合があります。
・ロッドアンテナの接続部分には、針金状の突起があります。お取り扱いの際にはケガをしないよう十分ご注意ください。（次ページ参照）

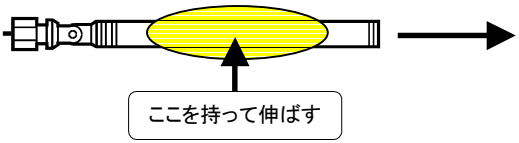


・ロッドアンテナの取扱方法

ロッドアンテナのお取り扱いには十分ご注意ください。

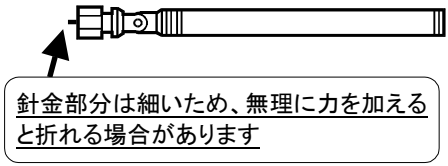
・下記の部分を持って伸ばしてください。

本製品に取り付け後、本製品本体を持って伸ばすと破損する恐れがあります。



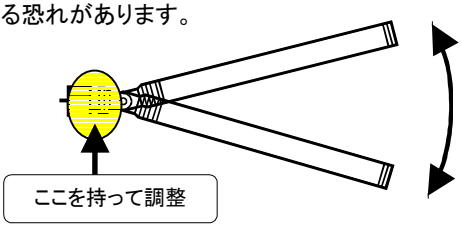
・根元の針金部分を折ったり、曲げたりしないでください。

針金部分が破損すると正しく受信できません。

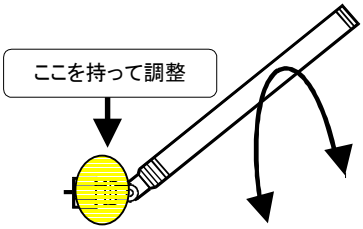


・角度を調整する場合は根元をしっかりと持って調整してください。

本製品に取り付け後、本製品本体を持って調整すると根元部分を破損する恐れがあります。



・方向を調整する場合も、根元をしっかりと持って調整してください。



3

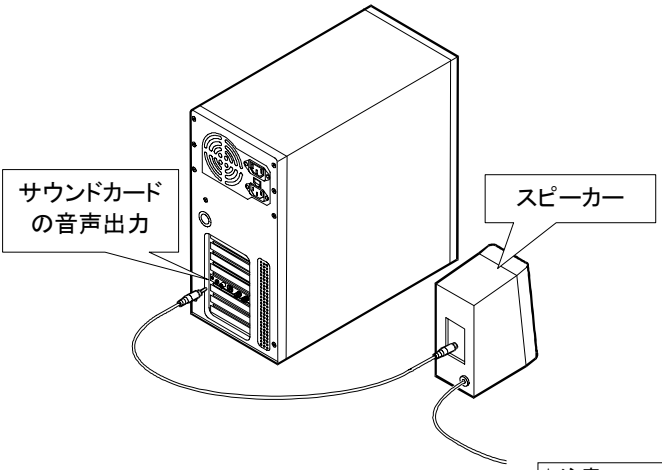
テレビやその他本製品を利用した音声は、パソコン（サウンドカード）に接続したスピーカーなどから聴くことができます。
音声を聴く場合には、以下の接続方法があります。

・各ケーブルの接続は、パソコンの電源を切った状態で行ってください。

ディスクトップパソコンの場合の接続

パソコン本体外部、またはサウンドカードの「外部ライン出力端子」もしくはスピーカー出力端子にスピーカーを接続します。

パソコンおよびサウンドカードの外部ライン出力の位置については、パソコンおよびサウンドカードの取扱説明書を参照してください。

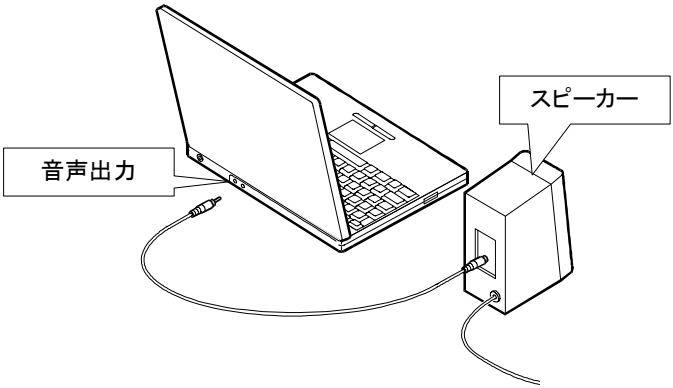


★注意
デスクトップパソコンで、サウンドカード（SB シリーズなど）を使用しない場合は、内蔵テレビの音声や、LINE IN から入力された音声を聴くことはできません。

ノートパソコンの場合の接続

パソコン本体の音声出力機能を利用する、またはパソコンにスピーカーを接続します。

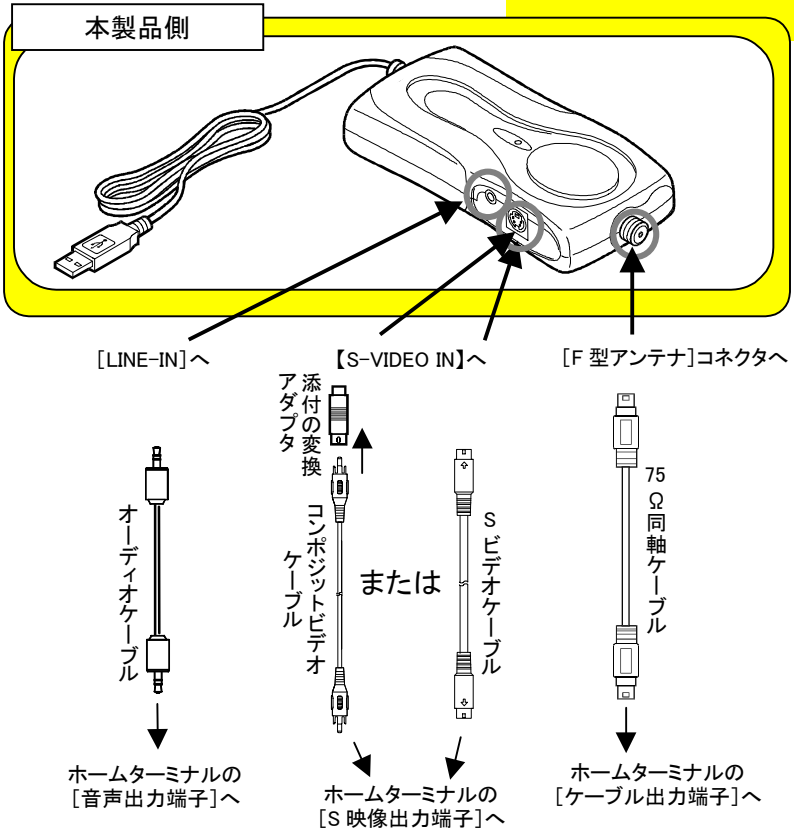
パソコン本体のサウンド機能については、パソコンの取扱説明書を参照して確認してください。

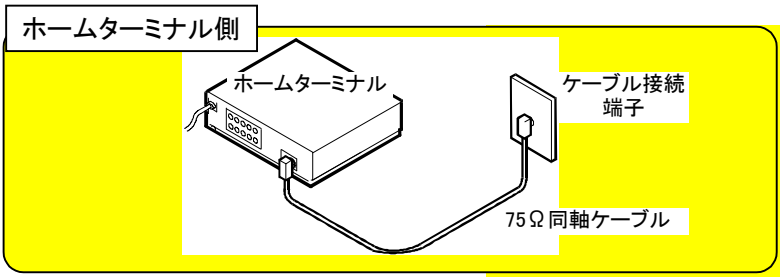


4 ゐ’HゅへjBfdn ひ”A

ケーブルテレビ（ホームターミナル）と本製品の[F 型アンテナ]コネクタ、[S-VIDEO IN]コネクタを接続します。

※ホームターミナルの[音声出力]は、パソコン（サウンドカード）の[ライン入力端子]と接続します。



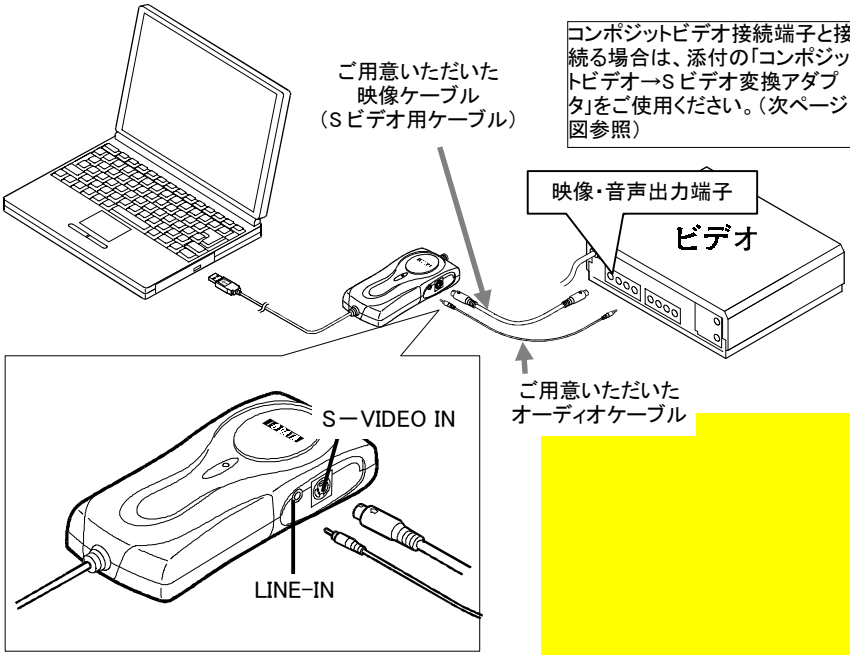


ビデオの「映像・音声出力」との接続

ビデオからの映像を見る（取り込む）場合は、ビデオなどの映像機器の映像出力端子を、ご用意いただいた映像ケーブルで本製品の「S-VIDEO IN」に接続します。

・各ケーブルの接続は、パソコンの電源を切った状態で行ってください。
・ビデオとの接続には別途、市販の映像用のビデオケーブルおよび音声用のオーディオケーブルが必要になります。

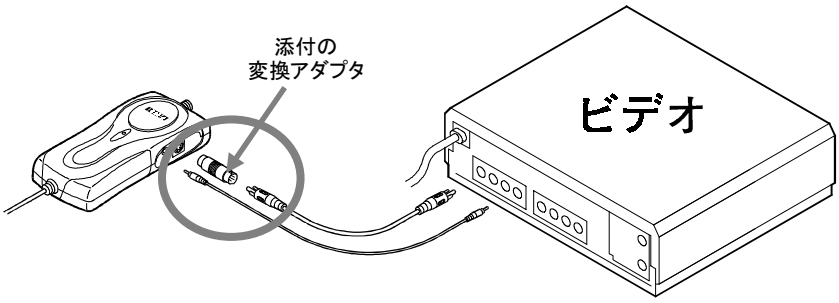
コンポジットビデオ接続端子と接続る場合は、添付の「コンポジットビデオ→S ビデオ変換アダプタ」をご使用ください。（次ページ図参照）



ビデオの音声を聴く場合は、市販のオーディオケーブルを使って、本製品の[LINE-IN]コネクタと接続します。

★注意
デスクトップパソコンで、サウンドカード（SB シリーズなど）を使用しない場合は、内蔵テレビの音声や、LINE IN から入力された音声を聴くことはできません。

ビデオの「コンポジットビデオ出力」と接続する場合
（「コンポジットビデオ→S ビデオ変換アダプタ」での接続）



第4章

Windows XP でのインストール

Windows XP ｲﾝｽﾄｰﾙ

ｲﾝｽﾄｰﾙ Ä

Windows XP パソコンでの本製品のサポートソフトのインストール方法

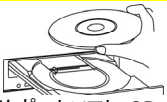
ここでは、Windows XP パソコンにはじめて本製品を取り付けた場合のインストール手順について説明します。

・準備するもの

添付の［GV-BCTV5/USB サポートソフト］

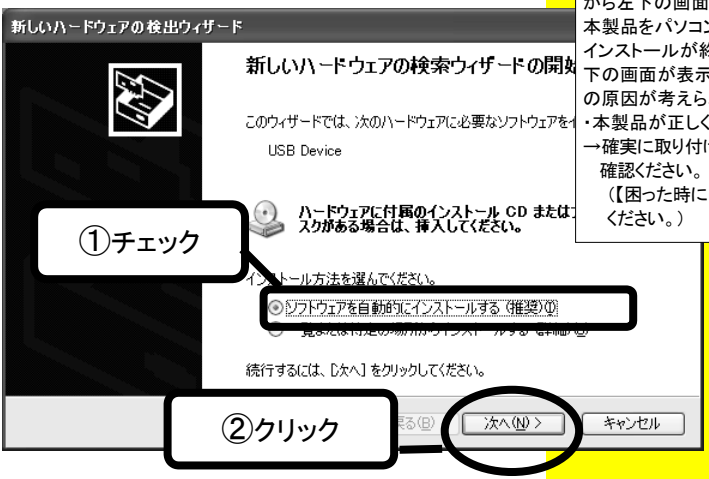
1 本製品が接続されている事を確認の上、パソコンの電源を入れ WindowsXP を起動します。
※コンピュータ管理者権限でログインしてください。

2 パソコン起動後、CD-ROM ドライブに
添付の「GV-BCTV5/USB サポートソフト」
CD-ROM を挿入します。



「サポートソフト」CD-ROM

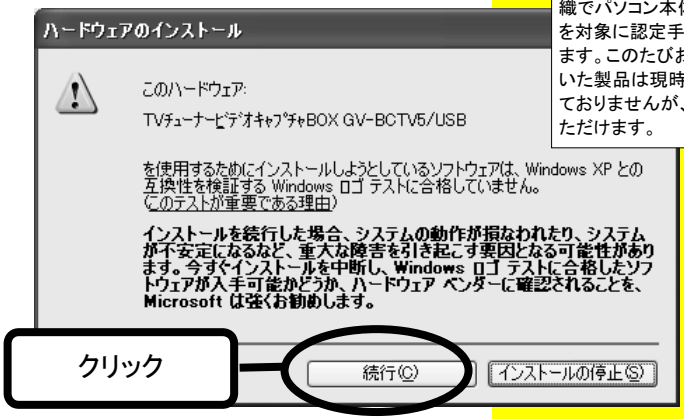
3 ［ソフトウェアを自動的にインストールする］
を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。



本インストールが正常に終了すると次回から左下の画面は表示されません。
本製品をパソコンに装着しており、かつインストールが終了していない状態で左下の画面が表示されない場合は、以下の原因が考えられます。
・本製品が正しく取り付けられていない。
→確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
（【困った時には】70 ページもご参照ください。）

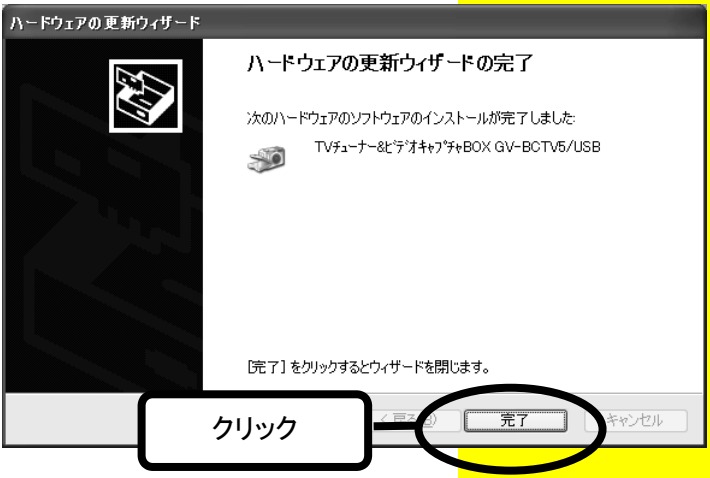
4 ファイルが検出され、コピーされます。
しばらくお待ちください。

5 しばらくすると、以下の画面が表示されます。
[続行]ボタンをクリックします。



弊社製ソフトウェアが確認された時点で「マイクロソフトが認証するソフトウェアではありません」というメッセージが表示されますが、特に問題ありませんので、そのまま続行してください。
マイクロソフト社は、WHQL という組織でパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しています。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

6 しばらくすると以下の画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックします。



7 インストールがすべて終了したら、
「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM を
CD-ROM ドライブから取り出します。

8 Windows を再起動します。
①[スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]をクリックします。
②[再起動]をクリックします。

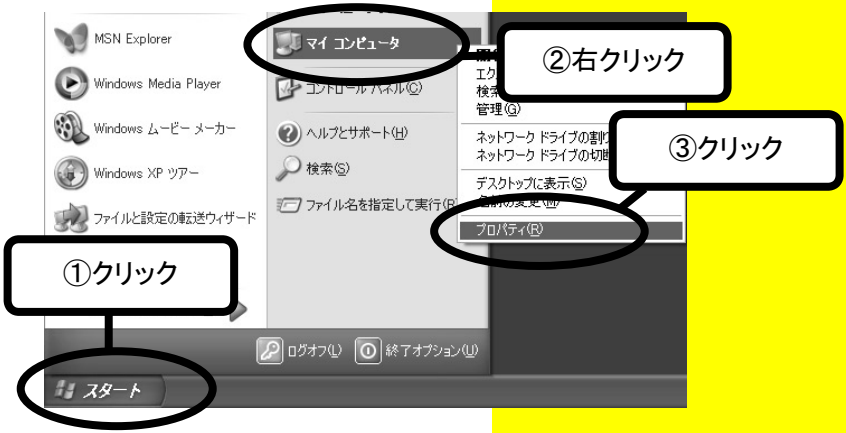
以上でインストール作業は終了です。
次ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

Windows XP

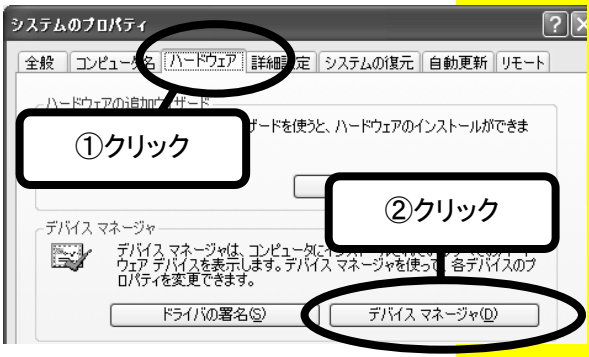
サポートソフトのインストールが正常かの確認方法

ここでは、サポートソフトが正常にインストールできたかの確認方法について説明します。

1 [スタート]メニューの[マイコンピュータ]を右クリック後、表示された[プロパティ]をクリックします。



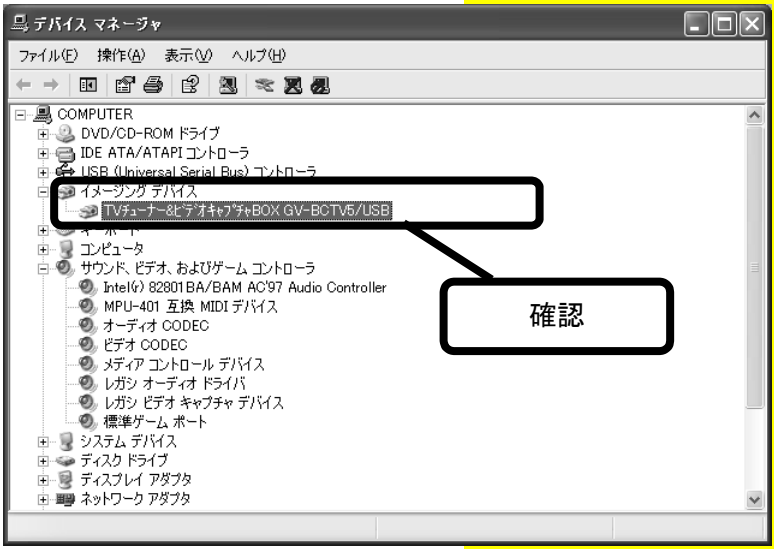
2 [ハードウェア]タブをクリック後、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



3 インストールしたドライバソフトを確認します。

[イメージングデバイス]をダブルクリックし、下記のドライバが表示されているか確認してください。

[TV チューナー&ビデオキャプチャ BOX GV-BCTV5/USB]



以上でドライバソフトのインストール作業は終了です。

この後、57 ページ【アプリケーションを使う前の準備】へ進み、「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM 内にあるアプリケーションをインストールしてください。

第5章

Windows 2000 でのインストール

Windows 2000 ｲﾝｽﾄｰﾙ

ｲﾝｽﾄｰﾙ

Windows 2000 パソコンでの本製品のサポートソフトのインストール方法

ここでは、Windows 2000 パソコンにはじめて本製品を取り付けた場合のインストール手順について説明します。

・準備するもの

添付の［GV-BCTV5/USB サポートソフト］

1 本製品が接続されている事を確認の上、パソコンの電源を入れ、Windows 2000 を起動します。

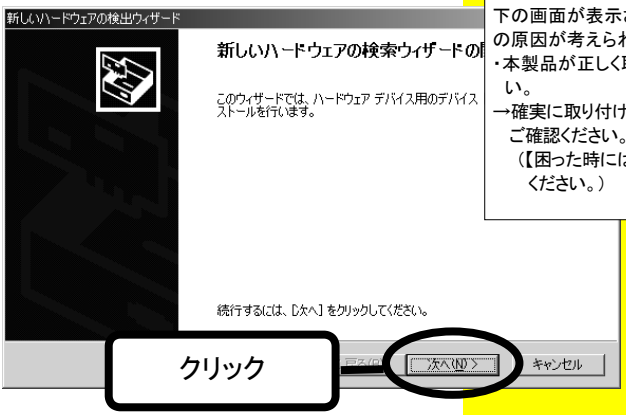
※Administrator 権限でログインしてください。

2 パソコン起動後、CD-ROM ドライブに添付の「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM を挿入します。



「サポートソフト」CD-ROM

3 ［次へ］ボタンをクリックします。



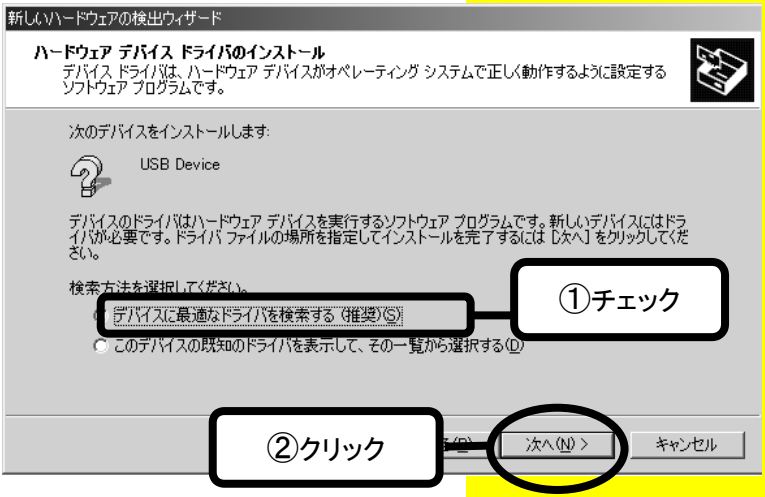
本インストールが正常に終了すると次回から左下の画面は表示されません。本製品をパソコンに装着しており、かつインストールが終了していない状態で左下の画面が表示されない場合は、以下の原因が考えられます。

・本製品が正しく取り付けられていない。

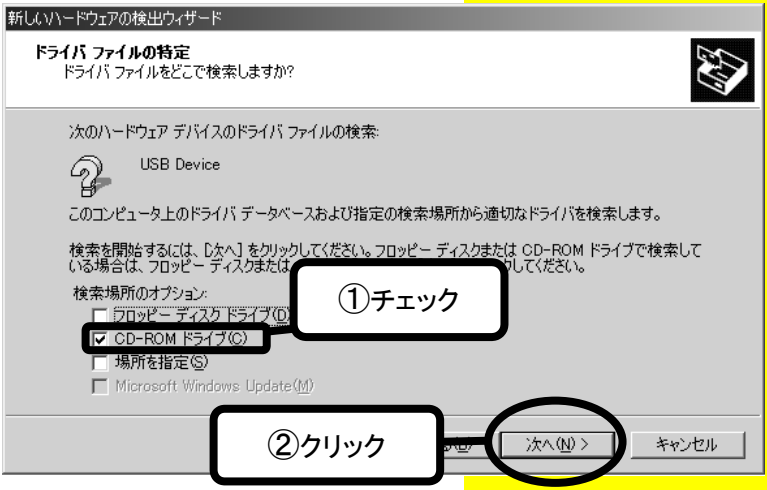
→確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。

（【困った時には】70 ページもご参照ください。）

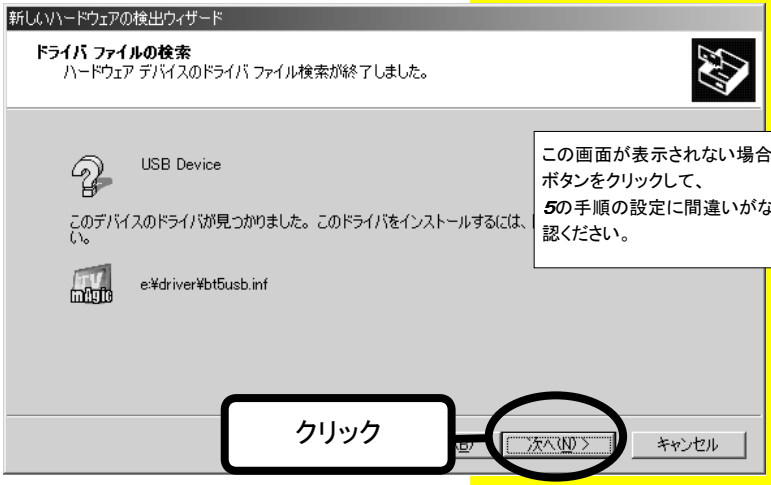
4 [デバイスに最適なドライバを検索する]をチェックして、
[次へ]ボタンをクリックします。



5 [CD-ROM ドライブ]のみをチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。
他の項目にチェックがある場合は、外してください。

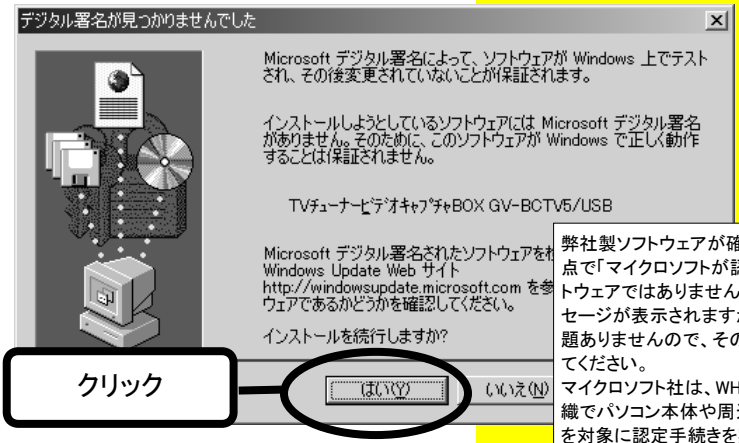


6 [次へ]ボタンをクリックします。



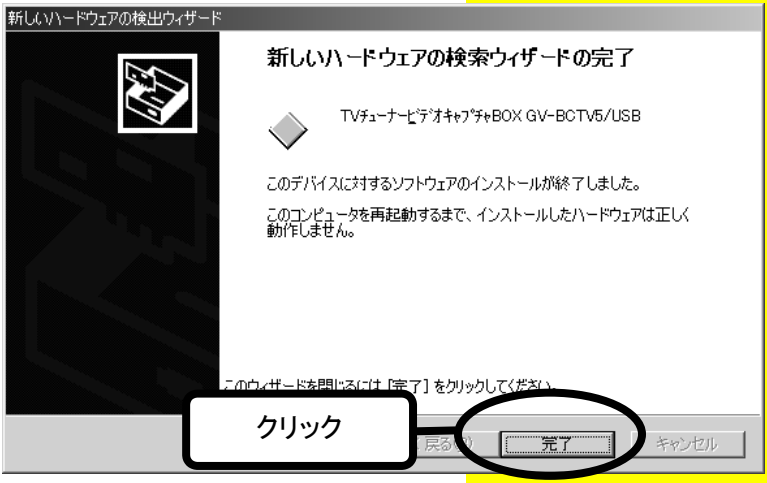
この画面が表示されない場合は、[戻る]ボタンをクリックして、
5の手順の設定に間違いがないかご確認ください。

7 以下の画面が表示されます。
[はい]ボタンをクリックします。
ファイルのコピーを開始します。



弊社製ソフトウェアが確認された時点で「マイクロソフトが認証するソフトウェアではありません」というメッセージが表示されますが、特に問題ありませんので、そのまま続行してください。
マイクロソフト社は、WHQL という組織でパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しています。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

8 しばらくすると以下の画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックします。



10 インストールがすべて終了したら、「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

11 Windows を再起動します。
①[スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]をクリックします。
②[再起動]をクリックします。

以上でインストール作業は終了です。
次ページ【イストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

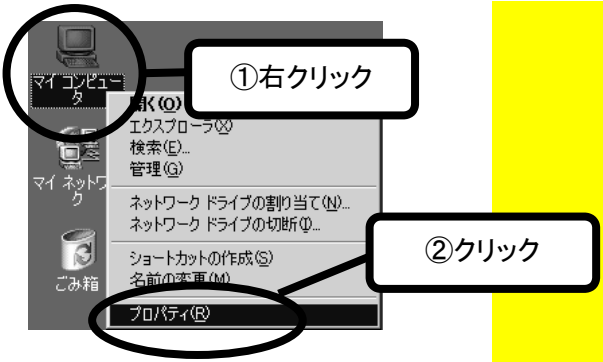
Windows 2000 ｻﾎﾟｰﾄｿﾌﾄ

ｲﾝｽﾄｰﾙ確認

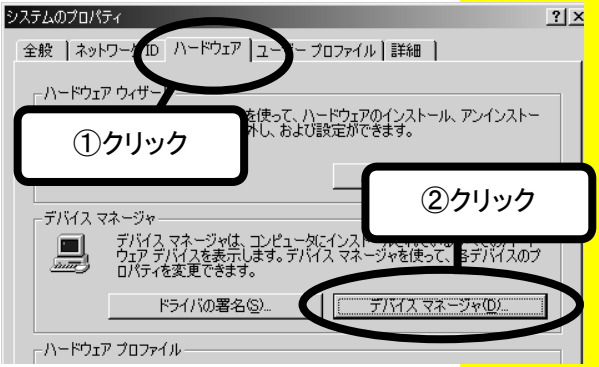
サポートソフトのインストールが正常かの確認方法

ここでは、サポートソフトが正常にインストールできたかの確認方法について説明します。

1 デスクトップ上の[マイコンピュータ]を右クリック後、表示された[プロパティ]をクリックします。



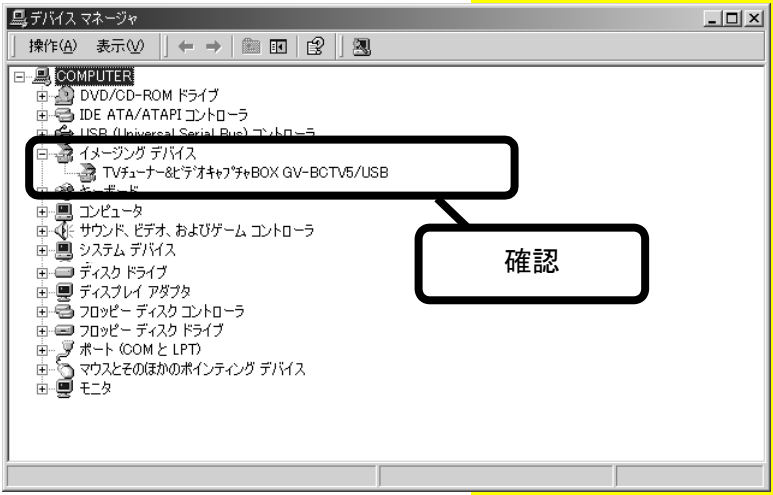
2 [ハードウェア]タブをクリック後、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



3 インストールしたドライバソフトを確認します。

[イメージングデバイス]をダブルクリックし、下記のドライバが表示されているか確認してください。

[TV チューナー&ﾋﾞﾃﾞｵｷｬﾌﾟﾁｬ BOX GV-BCTV5/USB]



以上でドライバソフトのインストール作業は終了です。

この後、57 ページ【アプリケーションを使う前の準備】へ進み、「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM 内にあるアプリケーションをインストールしてください。

MEMO

第6章

Windows Me でのインストール

Windows Me ｴｰﾌﾟﾚｲﾔｰﾊﾞ

ｴｰﾌﾟﾚｲﾔｰﾊﾞ

Windows Me パソコンでの本製品のサポートソフトのインストール方法

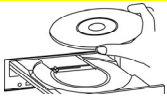
ここでは、Windows Me パソコンにはじめて本製品を取り付けた場合のインストール手順について説明します。

・準備するもの

添付の[GV-BCTV5/USB サポートソフト]

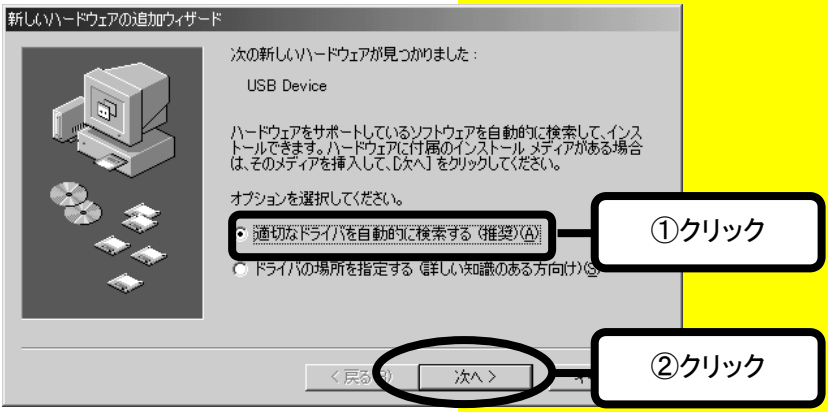
1 本製品が接続されている事を確認の上、パソコンの電源を入れ、Windows Me を起動します。

2 パソコン起動後、CD-ROM ドライブに添付の「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM を挿入します。

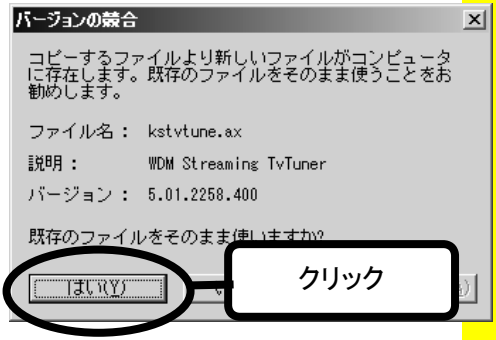


「サポートソフト」CD-ROM

3 以下の画面が表示されますので、[適切なドライバを自動的に検索する]をチェック後、[次へ]ボタンをクリックします。



4 しばらくすると、以下のような[バージョンの競合]画面が複数表示される場合があります。すべて[はい]ボタンをクリックします。



5 しばらくすると、以下の画面が表示されますので[完了]ボタンをクリックします。



7 「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

8 Windows を再起動します。

①[スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]をクリックします。

②[再起動]をクリックします。

以上でインストール作業は終了です。

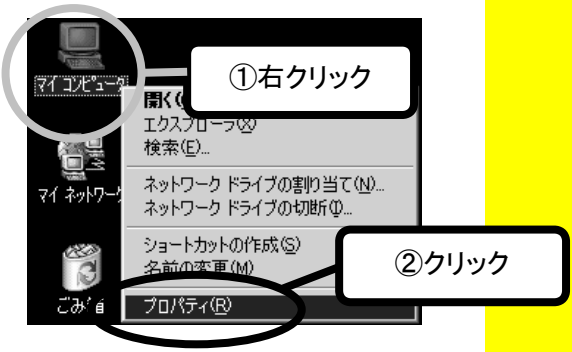
次ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

Windows Me

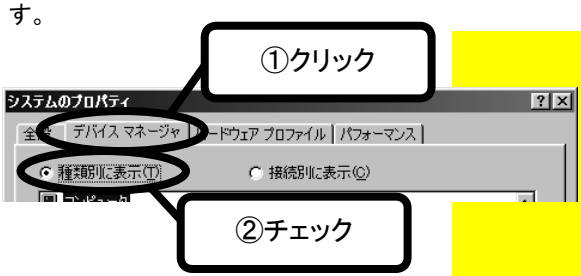
サポートソフトのインストールが正常かの確認方法

ここでは、サポートソフトが正常にインストールできたかの確認方法について説明します。

1 デスクトップ上の[マイコンピュータ]を右クリック後、表示された[プロパティ]をクリックします。



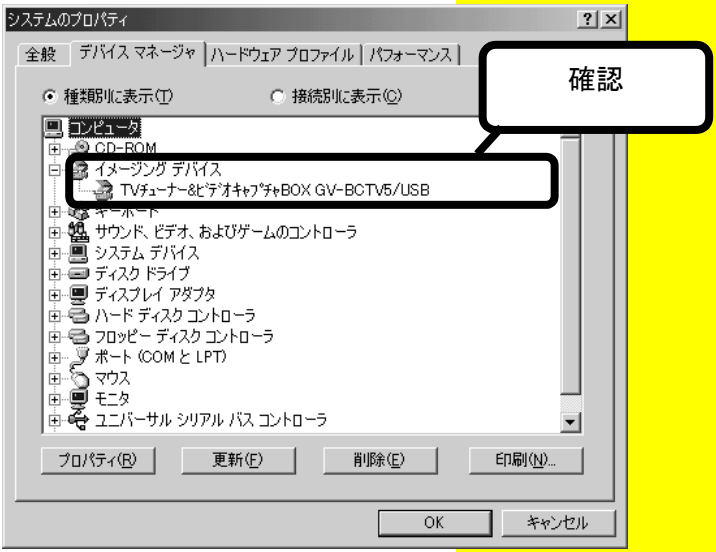
2 [デバイスマネージャ]タブをクリックして、[種類別に表示]をチェックします。



3 インストールしたドライバソフトを確認します。

[イメージングデバイス]をダブルクリックし、下記のドライバが表示されているか確認してください。

[TV チューナー&ﾋﾞﾃﾞｵｷｬﾌﾟﾁｬ BOX GV- BCTV5/USB]



以上でドライバソフトのインストール作業は終了です。

この後、57 ページ【アプリケーションを使う前の準備】へ進み、「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM 内にあるアプリケーションをインストールしてください。

MEMO

第7章

Windows 98 SE でのインストール

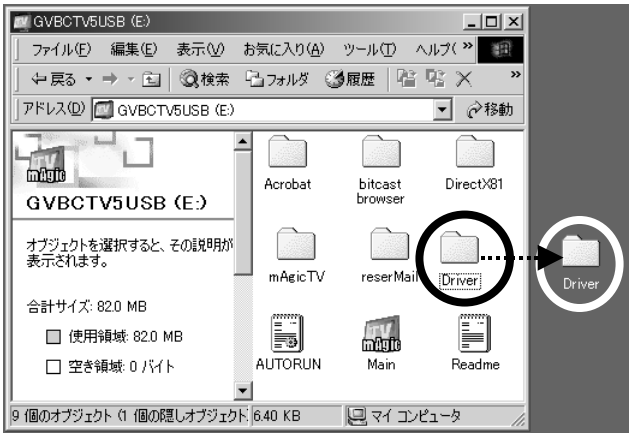
Windows 98 SE ｲﾝｽﾄｰﾙ

ｲﾝｽﾄｰﾙ

Windows 98 SE パソコンでの本製品のサポートソフトのインストール方法

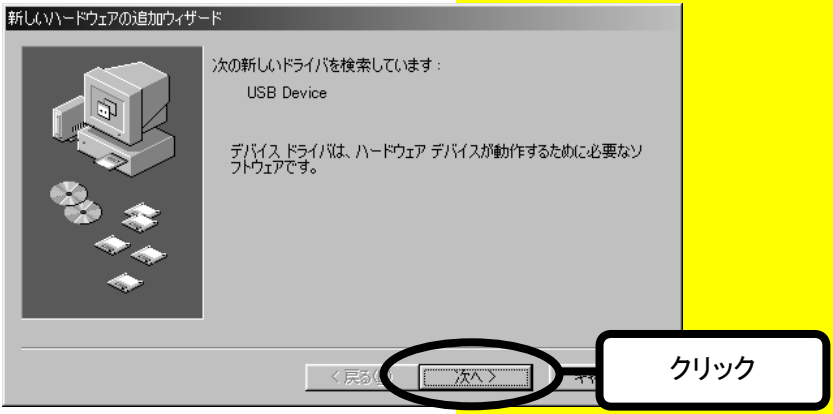
ここでは、Windows 98 SE パソコンにはじめて本製品を取り付けた場合のインストール手順について説明します。

Windows 98 SE の場合、以下の手順を行う前に、「GV-BCTV5/USB サポートソフト」内の[Driver]フォルダを Windows 98 SE のデスクトップ上にコピーしてください。
（11 ページ【Windows 98 SE での準備】をご覧ください。）
※ドライバのインストール後は、コピーした[Driver]フォルダを削除していただくことをお勧めします。

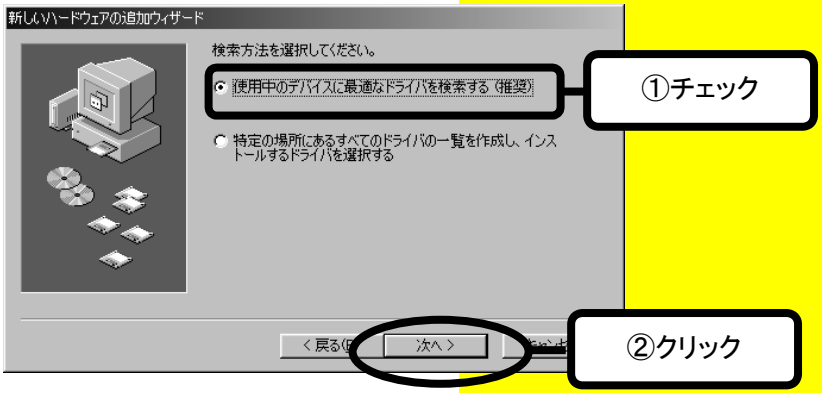


1 本製品が接続されている事を確認の上、パソコンの電源を入れ、Windows 98 SE を起動します。

2 以下の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。

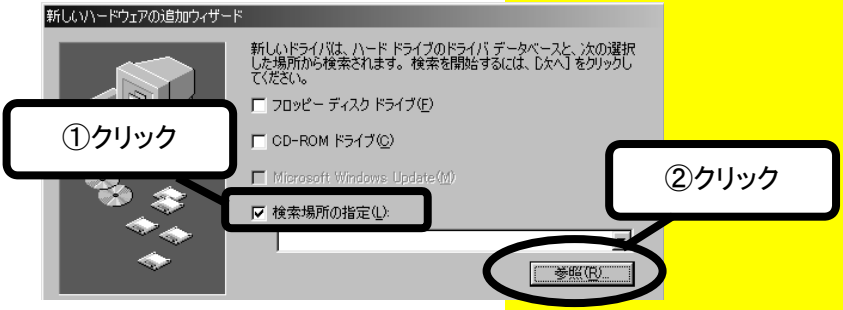


3 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]をチェック後、[次へ]ボタンをクリックします。



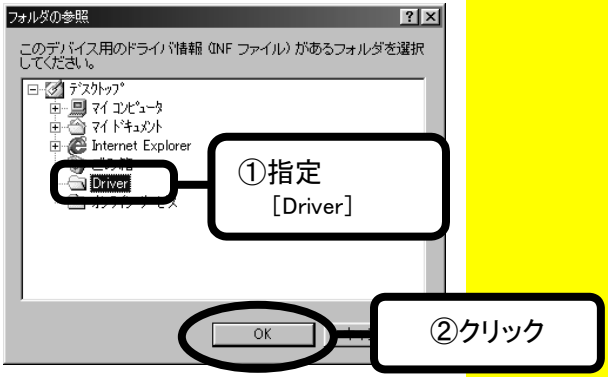
4 [検索場所の指定]のみを選択後、[参照]ボタンをクリックします。

※他のチェックは外してください。

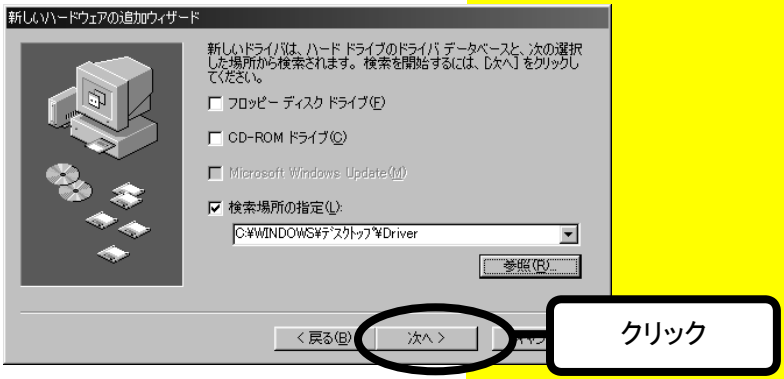


5 Windows 98 SE のデスクトップ上にコピー済みのフォルダを指定します。

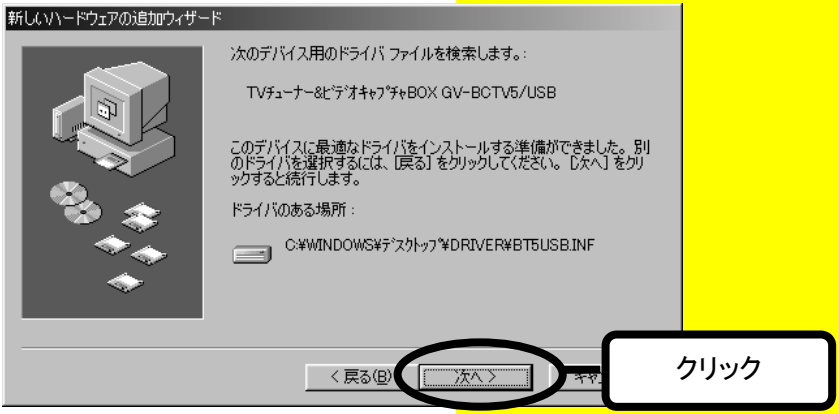
[デスクトップ]をダブルクリック後、[Driver]をクリックし、[OK]ボタンをクリックします。



6 [次へ]ボタンをクリックします。



7 [次へ]ボタンをクリックします。



参考

途中で以下の画面が表示される場合があります。

1)「Windows 98 SE」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットして、[OK]ボタンをクリックします。





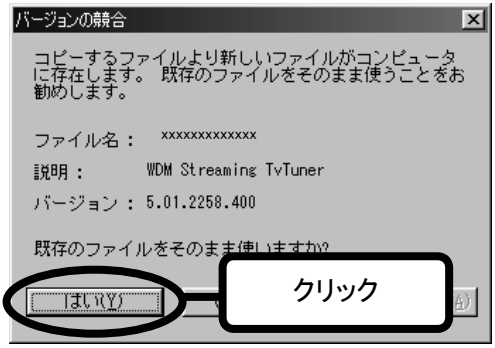
2)さらに以下の画面が表示される場合があります。

[ファイルのコピー元]欄に「x:¥WIN98」(x は CD-ROM ドライブ名)と入力して、[OK]ボタンをクリックします。



参考

以下の[バージョンの競合]画面が複数表示される場合があります。
すべて[はい]ボタンをクリックします。



8 [完了]ボタンをクリックします。



9 「Windows 98 SE」CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

10 コピーした[Driver]フォルダを削除します。
[Driver]フォルダを、デスクトップ上の[ごみ箱]アイコンへドラッグします。

11 Windows を再起動します。
①[スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]をクリックします。
②[再起動]をクリックします。

以上でインストールは終了です。
次ページ【インストール後の確認】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

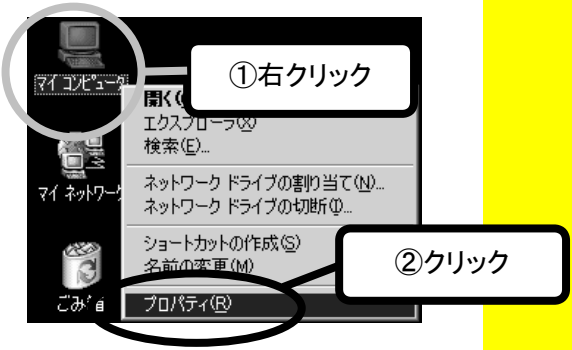
Windows 98 SE

ｻﾎﾟｰﾄｿﾌﾄ

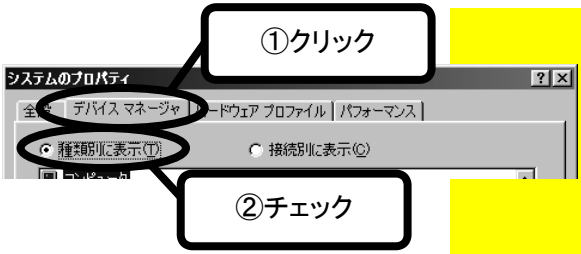
サポートソフトのインストールが正常かの確認方法

ここでは、サポートソフトが正常にインストールできたかの確認方法について説明します。

1 デスクトップ上の[マイコンピュータ]を右クリック後、表示された[プロパティ]をクリックします。



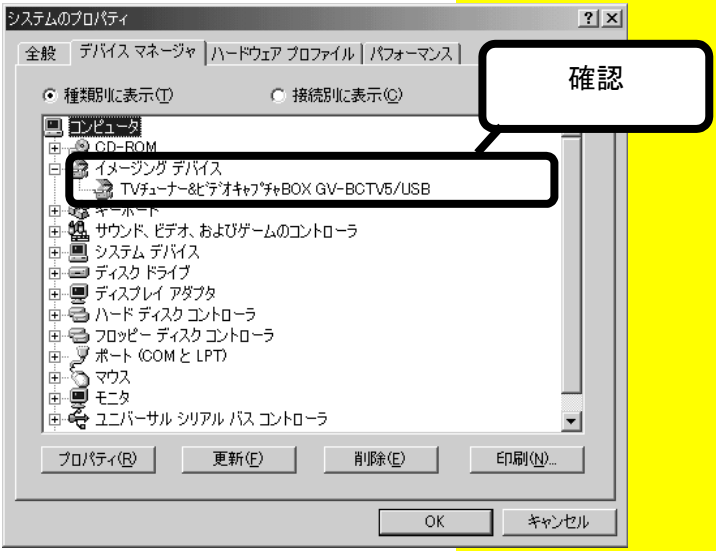
2 [デバイスマネージャ]タブをクリックして、[種類別に表示]をチェックします。



3 インストールしたドライバソフトを確認します。

[イメージングデバイス]をダブルクリックし、下記のドライバが表示されているか確認してください。

[TV チューナー&ﾋﾞﾃﾞｵｷｬﾌﾟﾁｬ BOX GV-BCTV5/USB]



以上でドライバソフトのインストール作業は終了です。
この後、57 ページ【アプリケーションを使う前の準備】へ進み、「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM 内にあるアプリケーションをインストールしてください。

MEMO

第8章

アプリケーションを使う前の準備

ｲﾝｽﾄｰﾙ ｴﾗｰ ﾒｯｾｰｼﾞ

1 ｲﾝｽﾄｰﾙ ｴﾗｰ ﾒｯｾｰｼﾞ

「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM より、以下のアプリケーションをインストールします。

mAgicTV	テレビや接続した映像機器の映像を見たり、録画（動画キャプチャ）したりするアプリケーション
mAgic マネージャ	予約録画の管理、ADAMS-EPG※1、ADAMS-EPG+(Plus) ※2、ADAMS-P※3 の受信を行なうための常駐型アプリケーション
mAgic ガイド	mAgic マネージャにより受信された ADAMS-EPG※1、ADAMS-EPG＋(PLUS)※2 データの閲覧等を行なうアプリケーション
テレビ番組表 (iEPG)	iEPG※4 に対応した ON TV JAPAN のホームページを起動します。
ADAMS ステーション	ADAMS データの受信、表示などを行うアプリケーション
mAgicTV 環境設定	プリセットチャンネルの登録、録画の画質、音声接続の設定、タイムシフトバッファ容量の設定などを行います
reserMail	iモードや自宅以外のパソコンのインターネットから予約録画※5 が可能なアプリケーション※6
bitcast browser	地上波の電波のすきまに付加された文字情報を閲覧可能なアプリケーション※6

reserMail、bitcast browser はサービス品につき弊社ではサポートいたしかねます。

※1 ADAMS-EPG とは、全国のテレビ朝日系列放送局の地上波テレビ放送電波の VBI（垂直帰線消去期間 Vertical Blanking Interval）を使用して、EPG（電子番組表 Electronic Program Guide）で使用する番組表データを伝送するサービスの名称です。

※2 ADAMS が現在地上データ放送で配信している ADAMS-EPG の番組データを、インターネットからダウンロードできるサービスの名称です。

※3 ADAMS-P とは、全国のテレビ朝日系列放送局の地上波テレビ放送電波の VBI（垂直帰線消去期間 Vertical Blanking Interval）を使用して、HTML などのデータを伝送するサービスの名称です。

※4 iEPG はインターネットでのテレビ番組録画予約方式の名称です。ご利用にはインターネットへの接続環境が必要です。

※5 パソコンが起動していてインターネットに接続していなければなりません。

※6 reserMail、bitcast browser を使用する場合は、「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM 内の取扱説明書（PDF ファイル）を参照してください。

ADAMS サービスは以下の放送局で行われています。

テレビ朝日(ANB)、北海道テレビ放送(HTB)、青森朝日放送(ABA)、岩手朝日テレビ(IAT)、東日本放送(KHB)、秋田朝日放送(AAB)、山形テレビ(YTS)、福島放送(KFB)、新潟テレビ 21(NT21)、長野朝日放送(ABN)、静岡朝日テレビ(SATV)、北陸朝日放送(HAB)、名古屋テレビ放送(NBN)、朝日放送(ABC)、広島ホームテレビ(HOME)、山口朝日放送(YAB)、瀬戸内海放送(KSB)、愛媛朝日テレビ(EAT)、九州朝日放送(KBC)、長崎文化放送(NCC)、熊本朝日放送(KAB)、大分朝日放送(OAB)、鹿児島放送(KKB)、琉球朝日放送(QAB)

(2002 年 5 月現在)

2 ｴﾞﾝﾊﾞﾝｽ

アプリケーションをインストールする前に以下を確認してください。

- 前章までの作業を行い、ドライバのインストールは正しく行われていますか？
- WindowsXP をお使いの方は、コンピュータ管理者権限でログインしていますか？
- Windows2000 をお使いの方は、Administrator 権限でログインしていますか？

※コンピュータ管理者権限
自由に機器の取付・設定ができます。

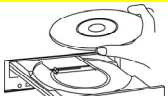
※Administrator 権限
自由に機器の取付・設定ができます。

権限が不明な方は、会社内のシステム管理担当者か、購入した店に確認ください。ネットワークコンピュータとしてお使いの場合、権限が制限されている場合があり、正常にインストールできない場合があります。

それではパソコンにインストールしてみましょう。

3 ｴｰﾝｽﾄｰﾙ

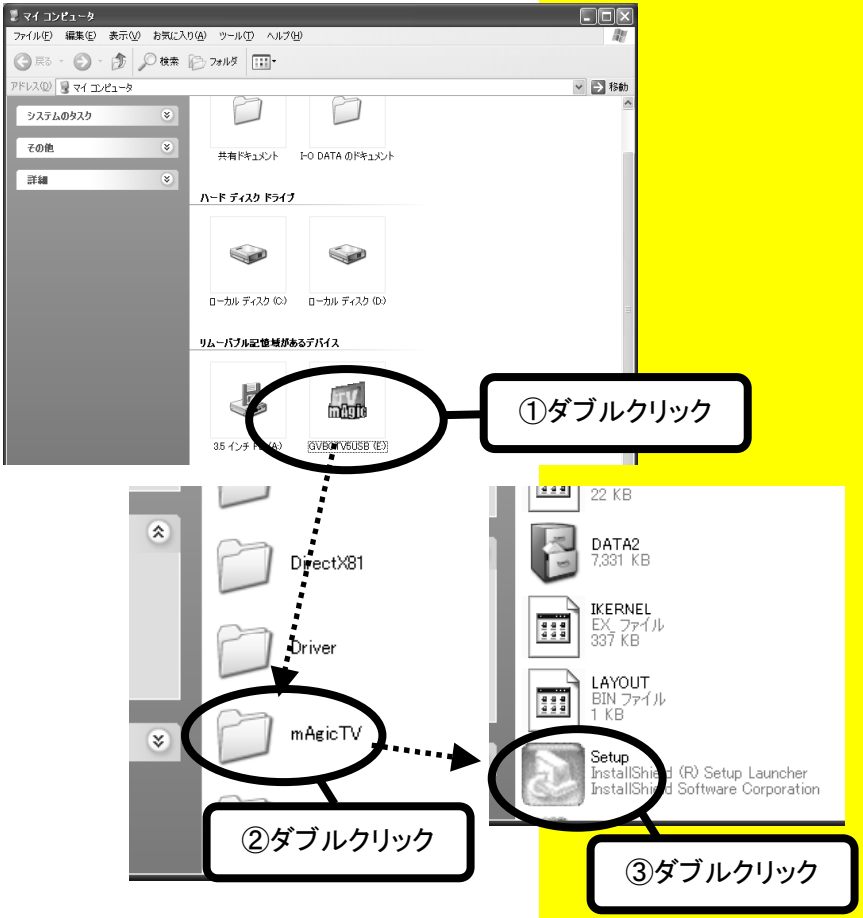
1 CD-ROM ドライブに添付の「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM を挿入します。



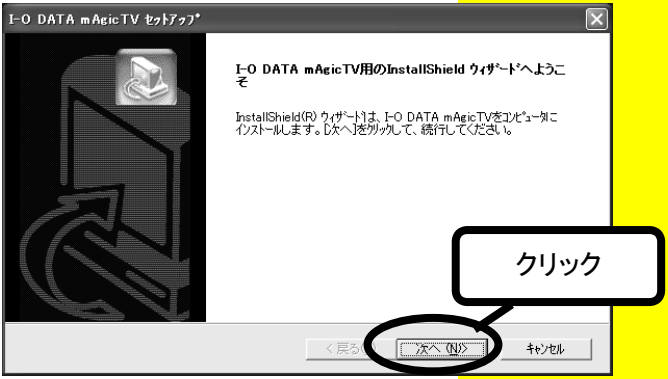
「サポートソフト」CD-ROM

2 [マイコンピュータ]→[CD-ROM ドライブ](mAgicTV)アイコン→[mAgicTV]→[Setup.exe]を順にダブルクリックします。

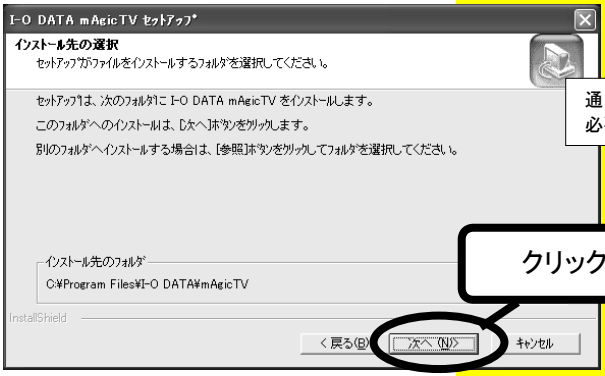
※画面は Windows XP での例です。



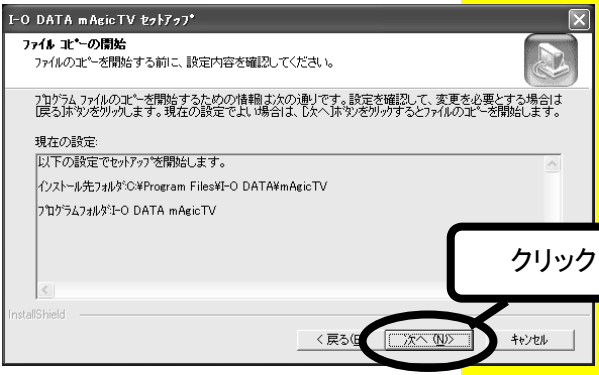
3 [次へ]ボタンをクリックします。



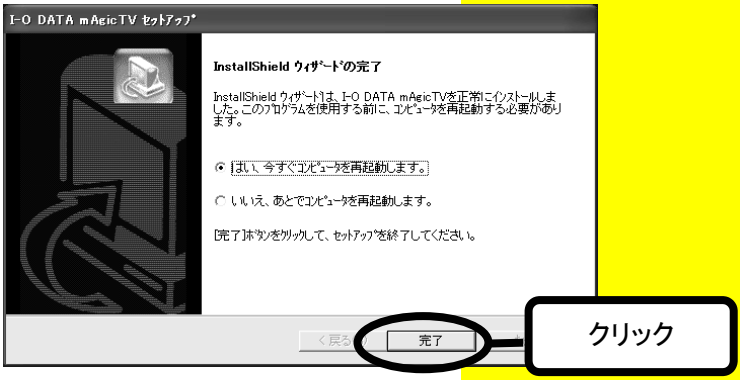
4 [次へ]ボタンをクリックします。



5 [次へ]ボタンをクリックします。ファイルのコピーを開始します。しばらくお待ちください。



6 以上でインストールは終了です。
［完了］ボタンをクリックして、パソコンを一度再起動してください。



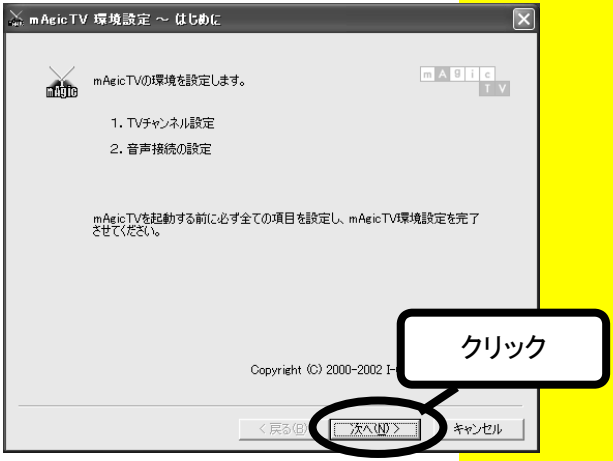
7 「GV-BCTV5/USB サポートソフト」CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します

再起動後に TV 設定などの設定画面が自動的に起動します。テレビアンテナが接続されていることを確認ください。
次ページへお進みください。

再起動後の設定

パソコンを再起動すると、自動的に以下の設定画面が表示されます。
ここでは最低限必要な設定を行います。
※後からさらに詳細な設定もできます。(詳しくは別冊[活用編]をご参照ください)

1 [次へ]ボタンをクリックします。

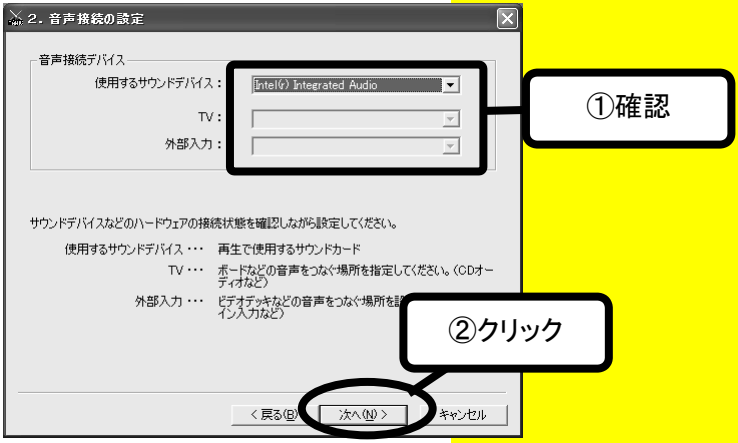


2 お住まいの地域を選択すると[チャンネル設定]欄にお住まいの地域の情報が自動で表示されます
設定を確認したら[次へ]ボタンをクリックします。



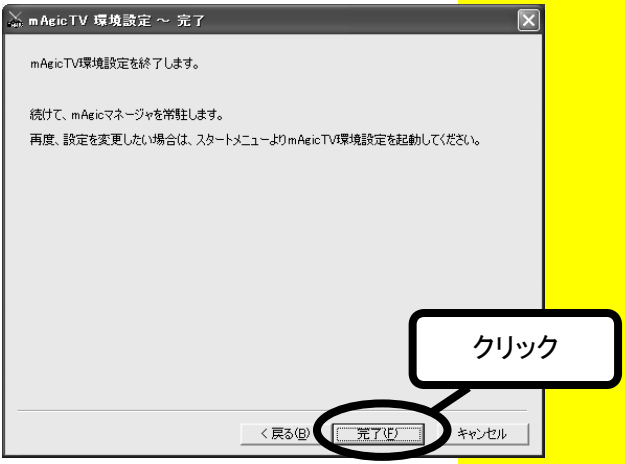
※[チャンネル設定]欄に何も表示されない、チャンネルが合わない場合
→別冊【活用編】の【困ったときには】を参照してください。

3 以下の設定を確認後、[次へ]ボタンをクリックします。



使用するサウンドデバイス	ご使用のサウンドカードを指定します。
TV	本製品では設定できません。
外部入力	本製品では設定できません。

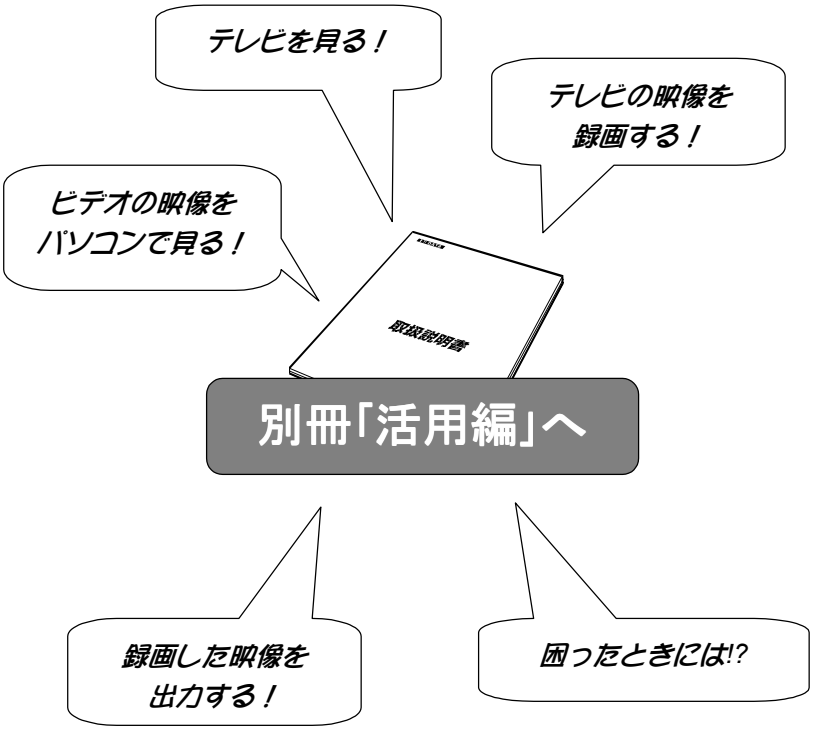
4 [完了]ボタンをクリックします。



これで、設定は終了です。
以後、mAgic マネージャが見えない所で動作（常駐）し、各アプリケーションと連携しながら動作します。

では実際に TV を見たり、使ってみましょう。

この後は....別冊「活用編」をご覧ください。



MEMO

付録

困ったときには

本製品のドライバソフトをインストールできない（[新しいハードウェアの検出（追加）ウィザード]画面が表示されない）

対処	まず、お使いいただいている本体が、対応機種であるかご確認ください。詳しくは弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/）上の「対応製品検索システム【PIO】」をご覧ください。

原因1	本製品が正しく取り付けられていない
対処	パソコンの電源を切ります。 本製品がパソコンに確実に装着されていること、USB ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。 USB ハブをご使用の場合は、パソコン本体の USB ポートに直接接続してみてください。また、パソコン本体に USB ポートが複数ある場合は、他の USB ポートに接続しなおしてみてください。

原因2	本製品に対して異なったドライバがインストールされている。
対処	下記の手順をお試しください。 1 「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」を表示します。 2 本製品を USB ポートに接続します。 3 USB ポートに接続することで、「その他のデバイス」下に何か追加されないか確認します。 本製品の接続により、何らかのデバイス名が追加されるようなら、そのデバイス（ドライバ）が誤検出されているデバイスと考えられますので、そのデバイスを選択し「削除」ボタンをクリックしてください。その後、改めてドライバのインストールを行ってください。（第 4 章～第 7 章参照）

以上を行っても改善されず、サポートセンターへお問い合わせになる場合は、デバイスマネージャ画面の下記の点をお知らせください。

・「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」下に表示される内容
・「その他のデバイス」（「その他のデバイス」が無い場合もあります）下に表示される内容
・「ディスプレイアダプタ」下に表示される内容か、ご使用のパソコンに搭載しているグラフィックボード名
・「USB（Universal Serial Bus）コントローラ」または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」下に表示される内容か、USBコントローラ名

アプリケーションの削除

アプリケーションの削除について説明します。

参考

このようなときに削除してください。
- 本製品のアプリケーションやドライバをバージョンアップするとき
- アプリケーションを使わなくなったとき

削除手順はOSによって異なります。
お使いのOSに対応した手順をご覧ください。

・*Windows XP/2000 の場合* → 本ページ
・*Windows Me/98 SE の場合* → 73 ページ

Windows XP/2000 での削除方法

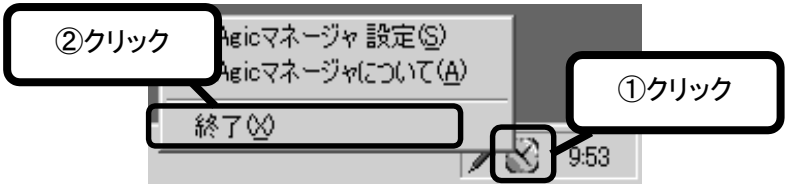
参考

本書の画面例は Windows 2000 ですが、注意書きのない限り、Windows XP も操作は同じです。

注意

Windows XP の場合はコンピュータの管理者グループ、Windows 2000 の場合は Administrator グループに属するユーザーでログオンしてください。

1 本製品に関連するすべてのアプリケーションを終了します。
タスクトレイ内に常駐している mAgic マネージャも終了します。

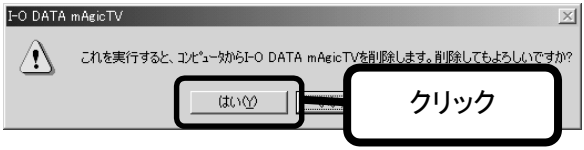


2 [アプリケーションの追加と削除]を開きます。
[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を順にクリックして開き、
[アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。
※Windows XP の場合、[スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]を順にクリックします。

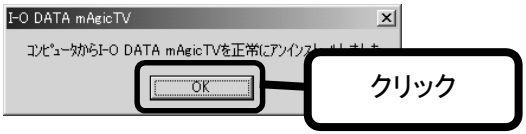
3 [I-O DATA mAgicTV]を削除します。
[I-O DATA mAgicTV]をクリック後、[変更/削除]ボタンをクリックします。



4 [はい]ボタンをクリックします。



5 [OK]ボタンをクリックします。

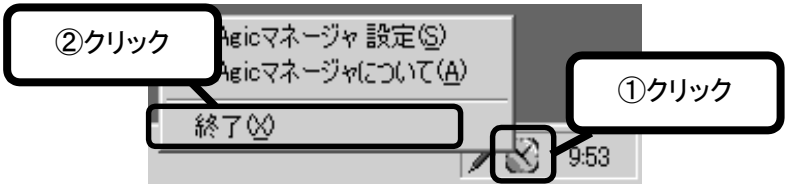


6 [OK]または[閉じる]ボタンをクリックして、開いている画面をすべて閉じます。

以上でアプリケーションのアンインストールは終了です。

Windows Me/98 SE での削除方法

1 本製品に関連するすべてのアプリケーションを終了します。
タスクトレイ内に常駐している mAgic マネージャも終了します。



2 [アプリケーションの追加と削除]を開きます。
[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を順にクリックして開き、
[アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。

3 [I-O DATA mAgicTV]を削除します。
[I-O DATA mAgicTV]をクリック後、[追加と削除]ボタンをクリックします。



4 削除の確認画面が表示されますので、[OK]または[はい]ボタンをクリックします。

5 [OK]または[閉じる]ボタンをクリックして、開いている画面をすべて閉じます。

以上でアプリケーションのアンインストールは終了です。

ドライバソフトの削除

削除手順はOSによって異なります。
お使いのOSに対応した手順をご覧ください。

・*Windows XP/2000 の場合* → 本ページ
・*Windows Me/98 SE の場合* → 78 ページ

Windows XP/2000 での削除方法



本書の画面例は Windows 2000 ですが、注意書きのない限り、Windows XP も操作は同じです。



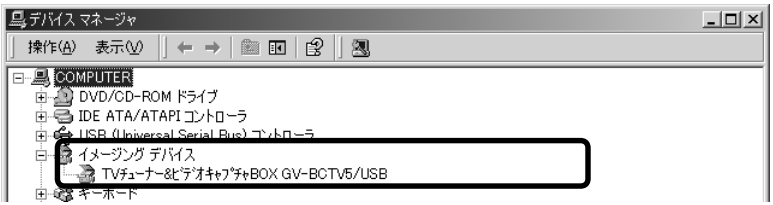
Windows XP の場合はコンピュータの管理者グループ、Windows 2000 の場合は Administrator グループに属するユーザーでログオンしてください。

1 本製品をパソコンに接続していることを確認の上、[マイコンピュータ]を右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。
※Windows XP の場合は、[スタート]をクリックし、表示された画面内の[マイコンピュータ]を右クリックします。
表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

2 [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

3 [イメージングデバイス]をダブルクリックします。

4 [TV チューナー&ビデオキャプチャ BOXGV-BCTV5/USB]を選択した状態で右クリックして、表示されたメニューの[削除]をクリックします。



5 後は、画面の指示に従ってください。

6 画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。

7 [スタート]→[検索]→[ファイルやフォルダ]を順にクリックして削除することもできます。

※Windows XP の場合

[スタート]→[検索]を順にクリックします。

表示された画面の[ファイルとフォルダすべて]をクリックします。

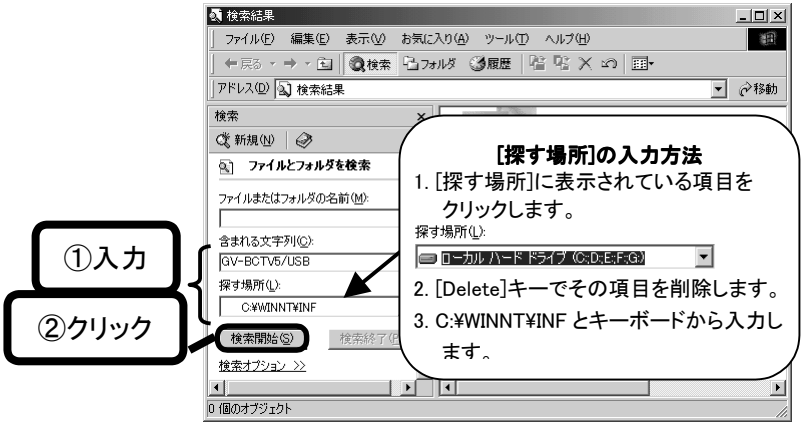
8 以下のように入力して、[検索]及び[検索開始]ボタンをクリックします。

・Windows 2000 の場合

[含まれる文字列]⇒ GV-BCTV5/USB

[探す場所]⇒ C:¥WINNT¥INF

（Windows が C ドライブにインストールされている場合）



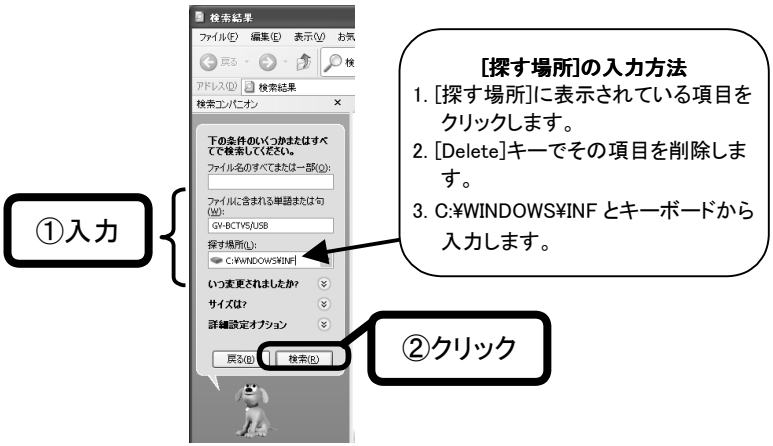
・Windows XP の場合

以下のように入力して、[検索]ボタンをクリックします。

[ファイルに含まれる単語または句]⇒ GV-BCTV5/USB

[探す場所]⇒ C:¥WINDOWS¥INF

（Windows が C ドライブにインストールされている場合）



9 検索結果のファイルをすべて選択し、右クリックして、[削除]をクリックします。
（表示されるファイル名はお使いの環境により異なります。）

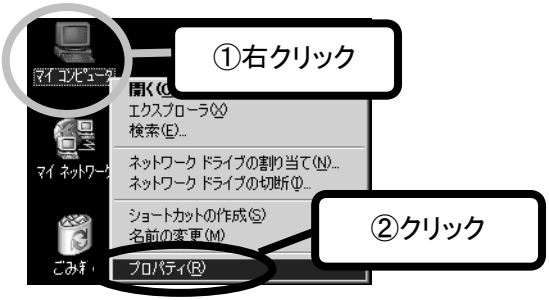


参考

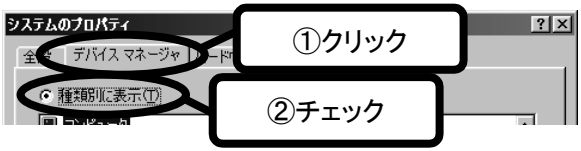
「読み取り専用ファイル」の旨のメッセージが表示される場合があります。
その際は、[はい]を選択してください。

Windows Me/98 SE での削除方法

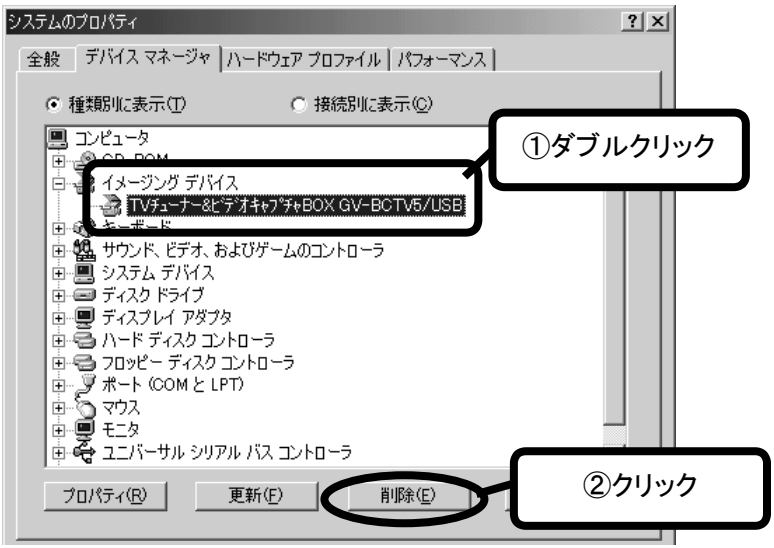
1 [スタート]メニューの[マイコンピュータ]を右クリック後、
表示された[プロパティ]をクリックします。



2 [デバイスマネージャ]タブをクリックして、[種類別に表示]をチェックします。

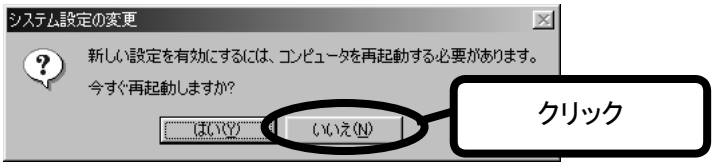


3 [イメージングデバイス]をダブルクリックし、
[TV チューナー&ビデオキャプチャ BOX GV-BCTV5/USB]をクリックして、[削除]
ボタンをクリックします。



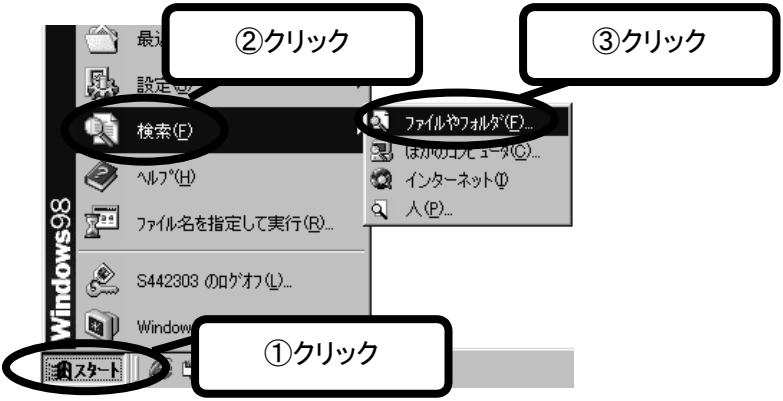
4 後は、画面の指示に従って削除してください。

5 コンピュータの再起動を促す画面が表示された場合は、[いいえ]ボタンをクリックします。



6 [OK]ボタンをクリックして、[システムのプロパティ]画面を閉じます。

7 [スタート]→[検索]→[ファイルやフォルダ]を順にクリックします。

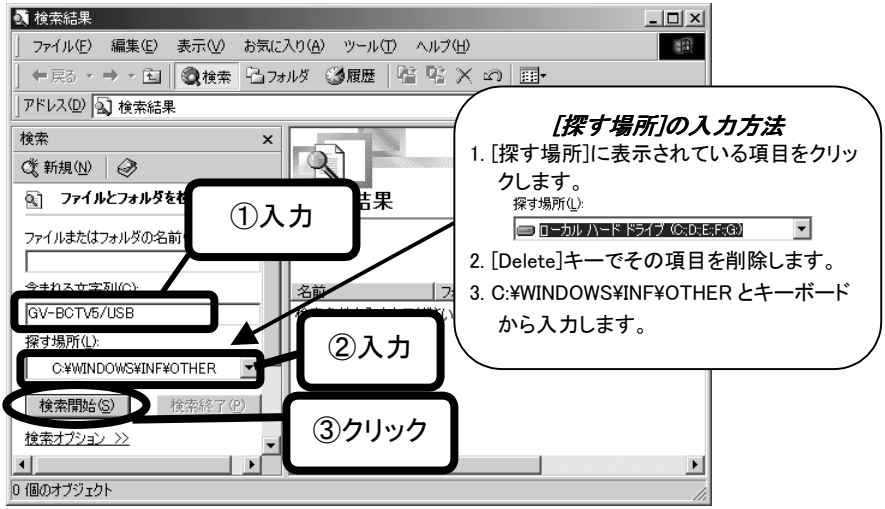


8 以下のように入力して、[検索開始]ボタンをクリックします。

[含まれる文字列] ⇒ GV-BCTV5/USB

[探す場所] ⇒ C:¥WINDOWS¥INF¥OTHER

（WindowsがCドライブにインストールされている場合）



9 右側に表示された[検索結果]のファイルをすべて削除します。

順に右クリックし、[削除]をクリックしてすべて削除してください。

（表示されるファイル名はお使いの環境により異なります。）



ファームウェアの書き換えについて



次ページの手順で本製品のファームウェアを書き換えることができますが、ファームウェアの書き換えは、NEC 製の OHCI（Open Host Controller Interface）仕様の USB コントローラで使用時のみ実行してください。
※ファームウェアの書き換えソフトでパソコンの USB コントローラを確認することもできます
他の USB コントローラの機種でファームウェアを書き換えると本製品が正常に動作しなくなる場合があります。

NEC 製の OHCI（Open Host Controller Interface）仕様の USB コントローラを搭載した機種でご使用になる場合、mAgicTV など添付のアプリケーションを動作させると画面が止まってしまうなどのシステムフリーズが発生します。
その現象を回避するためには、次ページまたは「GV－BCTV5/USB サポートソフト」内の「OHCI」フォルダ内の「readme. txt」をお読みのうえ、「OHCI」フォルダ内の「HWCheck. exe」で本製品のファームウェアを書き換えてください。

※「HWCheck. exe」は、ご使用のパソコンの USB コントローラが上記 NEC 製の USB コントローラかの診断も行うことができます。



※データ読み込みエラーを防ぐため、「HWCheck. exe」ソフトをパソコンのハードディスクの任意の場所（ディスクトップなど）に一旦コピーしてからご使用ください。
※「HWCheck. exe」ソフトを実行するには、あらかじめ、パソコンと本製品を接続し、ドライバのインストールしておく必要があります。
接続していない、また、ドライバソフトをインストールしていない状態では、「HWCheck. exe」ソフトは動作しません。
※すべてのアプリケーションを終了させてください。
また、省電力設定やスクリーンセーバーの設定を行っている場合は解除しておいてください。書き換え動作に影響する場合があります。
※書き換えている間は、絶対に USB ケーブルを抜いたり、電源を切るなどの操作はしないでください。ファームウェア情報が壊れて本製品が使用できなくなる場合があります。

◆ファームウェア書き換えソフトの動作環境

・本製品のドライバソフトをインストールしていること（第4章～第 7 章）
・本製品をパソコンに接続していること

◆USB コントローラの確認とファームウェアの書き換え

パソコンの USB コントローラの確認や、本製品のファームウェアの書き換える場合は以下の手順を行います。

1 「GV－BCTV5/USB サポートソフト」内の「Driver」→「OHCI」フォルダ内の「HWCheck. exe」をダブルクリックし、起動します。

2 ウィンドウ内に、USB コントローラの情報が表示されます。
・「*NEC PCI to USB Open Host Controller 以外の USB を検出しました*」
と表示された場合
→ ファームウェア情報を書き換える必要がありません。
「終了」をクリックして、ソフトウェアを終了してください。
・「*NEC PCI to USB Open Host Controller を検出しました*」
と表示された場合、
→ 以下の手順*3*以降を行ってください。

3 「更新」をクリックして、ファームウェアの書き換えを行います。
ウィンドウ下部に状況メーターが表示され、書き込みが終了すると
「書き換えが終了しました」ダイアログが表示されます。

4 USB をコネクタから本製品を一旦取り外して、再び差し込みます。
Windows が新しい本製品（ファームウェア）を認識します。
「OK」をクリックして、ダイアログを閉じてください。

5 「終了」をクリックして、本ソフトウェアを終了してください。

注意

本操作にて書き換えを行った場合、本製品は、NEC OHCI 仕様の USB コントラーラを搭載したパソコンでのみ使用するようにしてください。
他 USB コントローラを搭載したパソコンでも動作致しますが，動作保証の限りではありません。（他の USB コントローラを搭載した機種でご使用になる場合は、次ページを参照して、ファームウェアを元に戻してください。）

◆書き換えたファームウェアを元に戻す場合

前ページで書き換えたファームウェアを元に戻す手順を行います。
NEC 製の OHCI 仕様の USB コントローラ用にファームウェアを書き換えた本製品を
NEC 製以外の USB コントローラ用で使用する場合に実行してください。



ファームウェアを元に戻すには、NEC 製の OHCI 仕様の USB コントローラ以外を搭載したパソコンでのみ可能です。

1 「GV－BCTV5/USB サポートソフト」内の「Driver」→「OHCI」フォルダ内の「HWCheck. exe」をダブルクリックし、起動します。

2 ウィンドウ内に、USB コントローラの情報が表示されます。

・*「NEC PCI to USB Open Host Controller 以外の USB を検出しました」*
と表示された場合

→ 以下の手順*3*以降を行ってください。

・*「NEC PCI to USB Open Host Controller を検出しました」*
と表示された場合、

→ ファームウェア情報を書き換える必要がありません。

※NEC 製の OHCI 仕様の USB コントローラのパソコンで、ファームウェアを元に戻すことはできません。

「終了」をクリックして、ソフトウェアを終了してください。

3 「更新」をクリックして、ファームウェアの書き換えを行います。
ウィンドウ下部に状況メーターが表示され、書き込みが終了すると
「書き換えが終了しました」ダイアログが表示されます。

4 USB をコネクタから本製品を一旦取り外して、再び差し込みます。
「OK」をクリックして、ダイアログを閉じてください。

5 「終了」をクリックして、本ソフトウェアを終了してください。

用語集

CBR （固定ビットレート）

音楽や映像などをデータに変換する方式のひとつ。CBR は、同じビットレートで記録するため、ファイルサイズは録画時間に比例する。

VBR （可変ビットレート）

音楽や映像などをデータに変換する方式のひとつ。VBR は、シーンに応じてデータ量を自動的に調整するため、画質を落とさず、ファイルサイズを必要最低限に抑えることができる。容量の節約になるため、一般的に長時間の記録に適している。

DMA

入出力装置とメモリ、あるいはメモリ同士のデータの受け渡しを CPU 経由しないで直接行う方法。CPU を経由する場合に比べて、高速にデータの受け渡しができる。

MPEG-2

動画を圧縮するための技術。MPEG-2 は、MPEG-1 に比べて高画質で DVD ビデオなどに採用されている。

OADG メーカー

DOS/V パソコンの普及を目指し、日本アイ・ビー・エム（日本 IBM）が中心となって 1991 年 3 月に発足した組織。正式名称は PC オープン・アーキテクチャ推進協議会。

アスペクト比

画像一般の縦横の比率。通常のブラウン管は 3 対 4 のアスペクト比で、ワイドテレビやハイビジョンなどは 9 対 16 となっている。

サンプリングレート

音声をデジタル化する時、一定の間隔でアナログデータから音を抽出することをサンプリングという。サンプリングレートは 1 秒間にサンプリングする回数を表す。例えば 1 秒間に 22000 回サンプリングした場合、サンプリングレートは 22KHz となる。サンプリングレートが高いほど音質は向上するが、データ量も増える。

ビットレート

音声や映像データを再生する時のデータ量。1 秒間に再生するビット数（bits/sec）を単位とする。ビットレートが高いほど画質は向上するが、データ量も増える。

ビデオキャプチャ

ビデオ信号をパソコンのグラフィックスデータとして取り込むこと、またはそのための装置。映像から 1 シーンを静止画として取り込む場合と、動画として取り込む場合がある。

割り込み(IRQ)

ビデオキャプチャ製品のような機器をパソコンに取り付けた場合、その機器から CPU に対して送る信号を割り込み（IRQ）という。IRQ0 から IRQ15 まで 16 の数字が割り振られている。

仕様

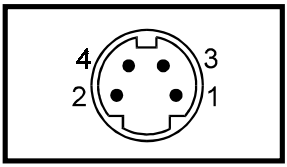
本製品の仕様です。

NTSC 入力仕様	S ビデオ　:1V_{P-P}　75Ω
コネクタ	S ビデオ入力 ･･･ ミニ DIN 4 ピン×1 RF 入力･･･････ F 型コネクタ×1 外部ライン入力･･ 3.5 ㎜ステレオミニジャック
ライン入力仕様	ステレオ
インターフェイス	USB A コネクタ(USB Ver1.1 準拠)
USB 帯域幅	7.0～3.0Mbps
TV 音声仕様	モノラル
RF 入力端子	VHF/UHF 75Ω　F 型コネクタ
電源	＋5V　±5%　(USB ポートより供給)
温度	+0℃～+40℃
湿度	20%～80%(結露なきこと)
消費電流	500mA(MAX)
サイズ(約)	66(W)mm×139(D)mm×29(H)mm
質量(約)	180g

●mAgicTV ソフトウェア仕様

ビデオフォーマット	MPEG-1、MPEG-2
フレームレート	最大 30FPS※(320×240)　USB 帯域幅 7.0Mbps *※ 動作環境によって最大フレームレートがでない場合があります。*
フレームサイズ	動画(MPEG)　320×240 静止画(BMP、JPEG)　640×480
音声形式	MPEG-1 Layer2 48kHz、44.1kHz が選択可能です。

S-VIDEO



端子番号	信号名	方向	意味
1	GND	—	
2	GND	—	
3	Y	入力	輝度信号
4	C	入力	色差信号

サポートセンターへのお問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで受け付けています。

■インターネットでのお問い合わせ

アドレス　http://www.iodata.jp/support/

※上記アドレスでは過去にサポートセンターへ寄せられた事例などをご案内致しております。お問い合わせいただく前に是非一度ご参考ください。

・お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号およびFAX番号
2. ご使用の弊社製品名
3. ご使用のパソコン本体とビデオキャプチャ製品の型番
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

■その他のお問い合わせ方法

お問い合わせ先　サポートセンター「GV-BCTV5/USB」係

・郵便の場合

〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器

・FAXの場合

FAX番号　本社　076-260-3360
東京　03-3254-9055

・電話の場合

電話番号　本社　076-260-3646
東京　03-3254-1036
受付時間　9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、

①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。

②弊社サポートセンターへお問い合わせください。

（【サポートセンターへのお問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。

その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。

ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。

※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。

※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。

修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。

（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）

修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアル NO.、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・以下の内容を書いたもの

返送先［住所/氏名/(あれば)FAX 番号］, 日中にご連絡できるお電話番号, ご使用環境（機器構成、OS など）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は以下の送付先までお送りください。

※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

ソフトウェアの入手

本製品に添付されているソフトウェアの最新バージョンは、ホームページからダウンロードするか、郵送で入手できます。



・添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。

・バージョンアップする前に、現在お使いのパソコンにインストールされているドライバソフトおよびアプリケーションをアンインストールしてください。詳しくは【ドライバソフトの削除】および【アプリケーションの削除】をご覧ください。

最新ソフトウェアの入手方法は以下の２通りです。

■インターネット

下記のサポート・ライブラリからダウンロードしてください。

http://www.iodata.jp/lib/



・インターネットによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。

・ダウンロードする際に、ハードウェアシリアル No.を入力する必要があります。ハードウェアシリアル No.は、本製品裏面に記載されていますので、ご確認ください。

GV-BCTV5/USB 準備編　取扱説明書
2002.May.08　113444-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2002 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。